

効果的なFP相談を目指して

- 多種多様なライフプラン・相続税概算などを考えるセミナー！

FPキャプテンを駆使してFP相談の質を高めましょう

ウェブ・ステージ

1級ファイナンシャル・プランニング技能士



岩崎 康之



URL: <http://webstage21.com/cf/>

E-mail: webstage@ny.airnet.ne.jp

TEL : 045-624-9603

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

日本FP協会の「実務支援ソフトウェアの体験コーナー」に登録

2017年3月31日まで: 2017年4月1日から『ライブラリー』は閉鎖されます



Myページログイン

Myページは日本FP協会会員が、
登録を行うことによりご利用できます。



ログイン

会員サポート

ライブラリー

[ライブラリー 蔵書のご案内](#)

[ライブラリー 新着図書のご案内](#)

[実務支援ソフトウェアの体験コーナー](#)

選択

「実務支援ソフトウェアの体験コーナー」について

日本FP協会では、会員の皆様の実務支援の一環として、本部事務所のライブラリーコーナーに「実務支援ソフトウェアの体験コーナー」を設置しています。
お近くへお越しの際は、是非お立ち寄りのうえ、お気軽にご利用ください。

<利用できるソフトウェア>

商品名	提供元
FPスタッフ（お試し版）	株式会社 きんざい
FP Sクラブ（フル機能版）	株式会社 セールス手帖社保険 F P S 研究所
FPキャプテン（体験版）	神奈川県ファイナンシャルプランナーズ協同組合 （詳細は http://www.fp-kanagawa.com/book/info.php?no=635 ）

体験版

目次

FPキャプテン 2017年版で説明

第三章 FPキャプテンの応用編

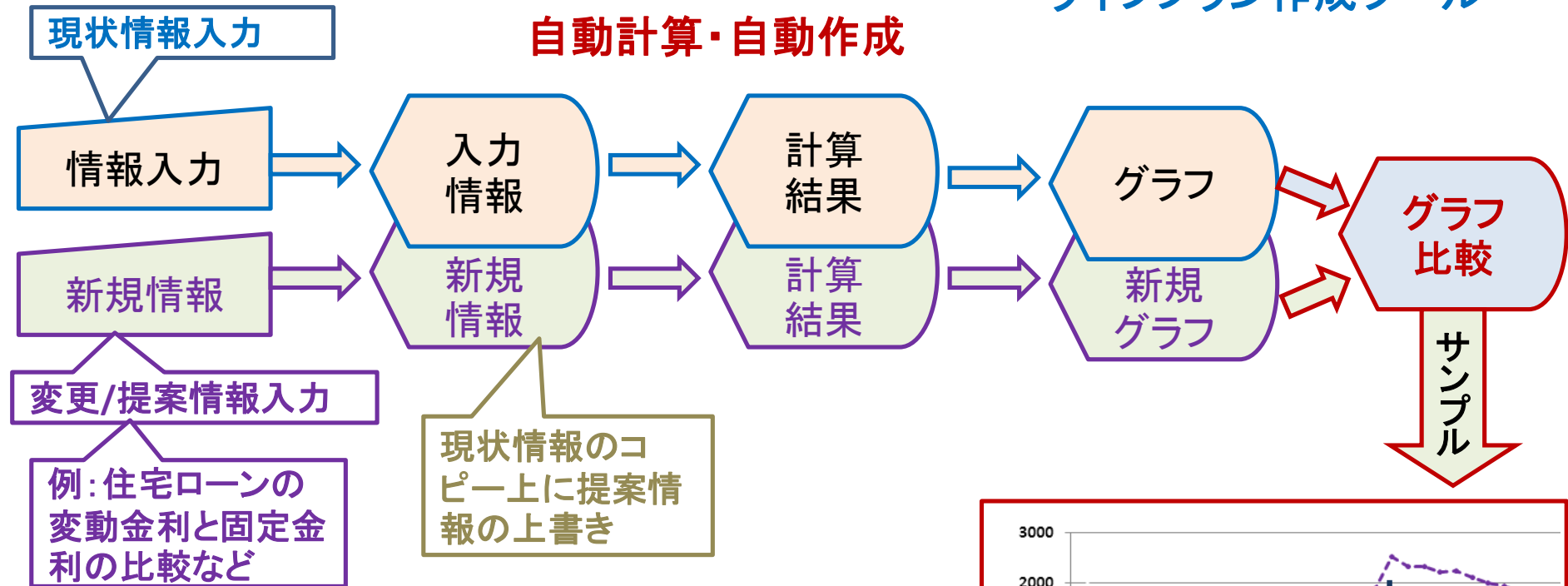
==リタイアメント・プランと相続入門==

- 例題1: 『現状の収支』の把握 ⇒ 収入・住宅ローン・老後資金など
- 例題2: 『キャッシュフロー』に詳細情報追加
- 例題3: 『キャッシュフロー』に詳細情報追加 #2
- 例題4: 『使途不明金』の改善
- 例題5: 親からの『相続財産』の活用
- 例題6: 『相続税』の確認
- 例題7: 提案書作成相続税』の確認
- 『詳細入力』に関して
- 『FPキャプテン』を保存する方法

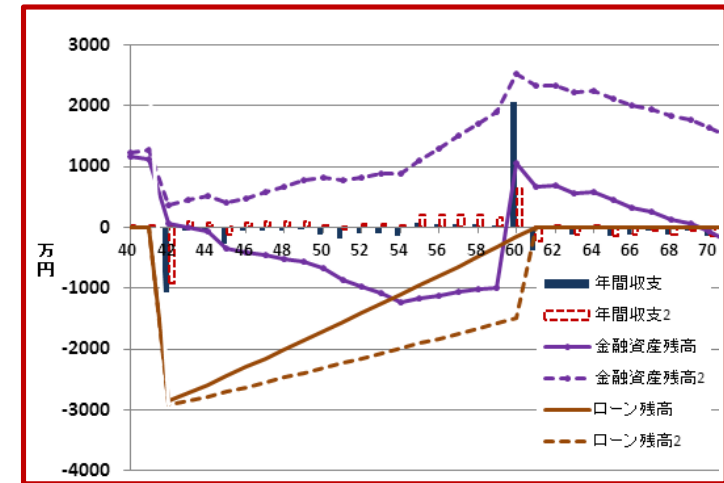
『FPキャプテン』⇒比較グラフ作成

ライフプラン作成ツール

自動計算・自動作成



簡単入力で比較グラフを追加表示します



このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

収入と支出の把握

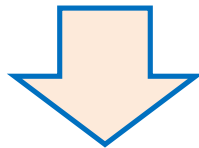
年間収入はいくらですか？ ⇒ 一年間の可処分所得を把握しましょう

- 「給与所得者」と「年金受給者」の「可処分所得」は、「支払金額」から「所得税・住民税」と「社会保険料」を引いた額です。
- 「事業(不動産)所得者」の「可処分所得」は、「事業(不動産)収入」から「所得税・住民税」と「社会保険料」と「必要経費」を引いた額です。

年間基本支出はいくらですか？ ⇒ 一年間の項目毎の支出を把握しましょう

- 「支出項目」に分けた「支出集計表」を作成し、過去一年の「基本支出」を把握しましょう。(基本生活費・教育関連費・住居関連費・保険関連費・自動車関連費・その他)
- 「可処分所得」から過去一年間の「貯蓄額」と、既に把握できている「支出合計」を引いた残額を「使途不明金」として「基本生活費」に追加します。

FPキャプテン



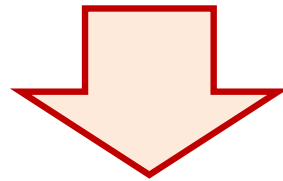
上記情報が無くてもお客様のキャッシュフロー概要を予測できます

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

大事なお客様を逃がさない工夫

お客様との会話中にしたい事

1. お客様の現状をグラフにまとめて表示
自動入力機能・統計値による計算・年金自動計算
2. FPの提案をグラフで比較
3. 次回の面談の為にサマリーを渡す（印刷）



『FPキャプテン』を使用すれば可能です

第三章 FPキャプテンの応用編

例題1：『現状の収支』

収入・住宅ローン・老後資金など

== FPの相談例 ==

お客様のご希望

田中さんご夫婦が収入・住宅ローン・老後資金などに関して相談に来ました。

- 大企業に勤務されていて、**54歳**です。
- シニアライフプランに関して相談来ました。
老後資金と余暇の過ごし方など
- 第二子は2年後から社会人で自分で生活をする予定です
- 住宅ローンは完全退職後に完済できる状況です

プラン作成に当たっての希望

- 65歳以降の収支がどうなるか？
- 65歳で仕事を辞める時3000万円の貯蓄が欲しい。
- 親から相続した財産などの処理に関し教えて下さい。

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

== お客様のファイナンシャル状況 ==

家族構成	田中様 本人(和夫):54歳 一子(理沙):22歳	(昨年末 年齢) 配偶者(愛子):54歳 二子(健人):20歳
職種:	本人 大企業 配偶者: 主婦	(電気・ガス関連会社) 年収1000万円 (パート収入) 年収100万円
金融資産:	1400万円 (昨年末)	
基本生活費:	300万円 (年間) 車関連:40万円(年間)	保険料: 18万円(年間) 来年から9年おきに車買替 (200万円)

住宅

34歳で自宅を購入

価格:4000万円

ローン:3600万円

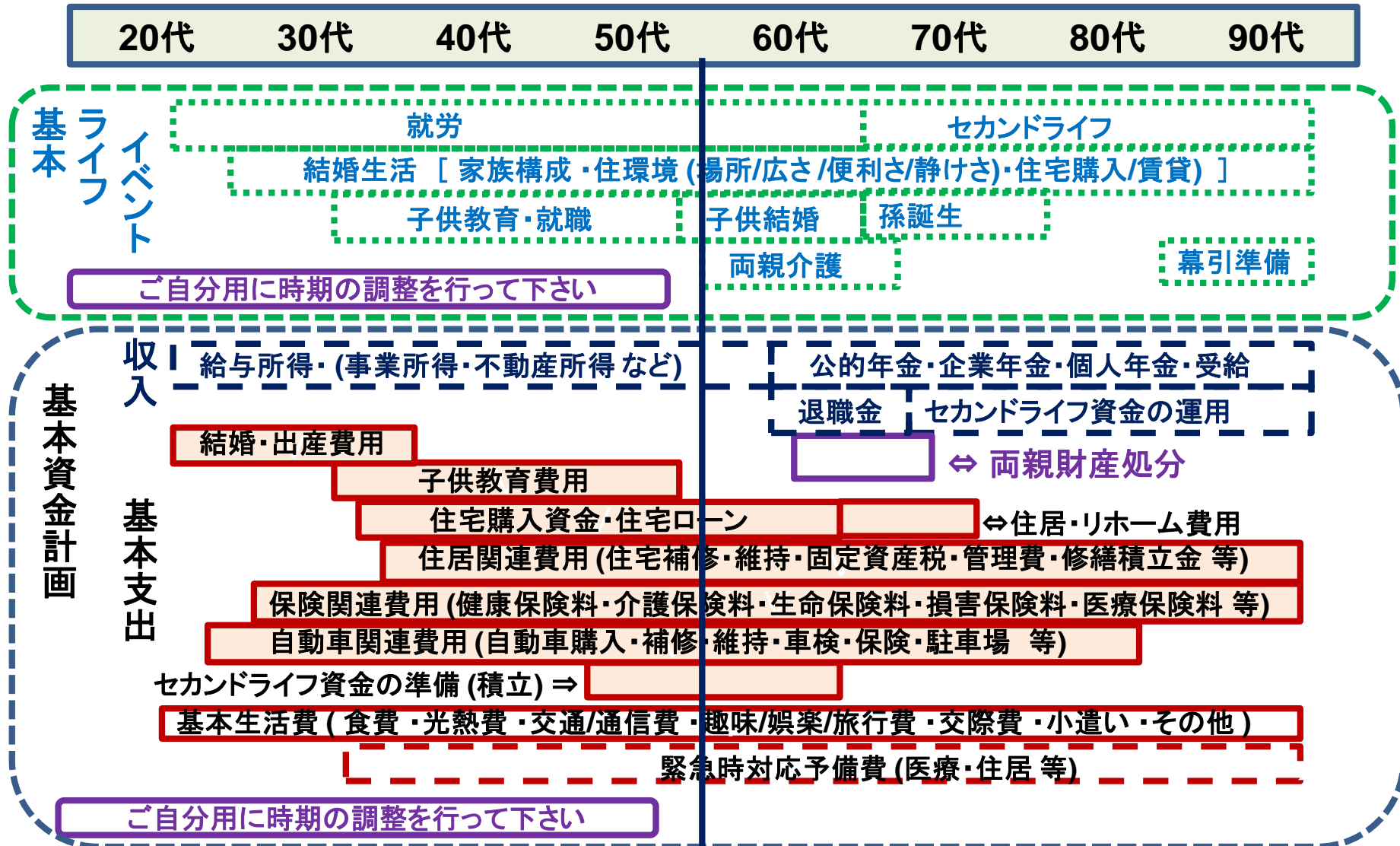
年利:3.5%

固定金利

期間:35年

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『基本ライフステージ』の展開 ⇒ 例



このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『在職中』と『セカンドライフ』の時間比較 ⇒ 例

20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代
在職 (注1) 就労時間 (拘束時間) = 約10万時間					セカンドライフ (自由時間) = 約10万時間 (注2)		

➤ 注1 (就労時間): 10時間 x 5日 x 52週 x 約40年 = 約104,000時間

➤ 注2 (セカンドライフ): 14時間 x 7日 x 52週 x 約20年 = 約101,920時間

 **ほぼ同じ**

- **健康維持と夫婦円満が重要です。**
- 在職中の色々な**経験**が、セカンドライフの**目標・夢**に活かれます。
- ライフプランの**(追加) ライフイベント 計画表 ***(セカンドライフの**目標・夢**を含む)は、**資金的にゆとりのある在職中**にたてることをお勧めします。(*後述)
- セカンドライフの**資金**は、在職中の**本業**の収入で賄うことが基本です。
- セカンドライフでは、夫婦でいる時間が長くなりますので、夫婦それぞれの居場所を確保し、適度な距離において、お互いの独立性を尊重し、新鮮な感覚で接するようにはいかがですか。

このチャートは説明の為の『代表例』であり、このようになるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。
 事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

例：『基本ライフデザイン』：基本ライフイベント計画表

基本ライフステージの展開にある『基本ライフイベント』を基にあなたの『基本ライフイベントの計画表』を作成して下さい。今後15年の計画を記入します。（年末年齢で記入）

基本ライフイベント					『基本ライフステージ』の展望	
西暦	夫	妻	一子	二子	基本ライフイベント①	基本ライフイベント②
20xa	54歳	54歳	22歳	20歳		
20xb	55歳	55歳	23歳	21歳		一子 就職
20xc	56歳	56歳	24歳	22歳		車買替
20xd	57歳	57歳	25歳	23歳		二子 就職
20xe	58歳	58歳	26歳	24歳		
20xf	59歳	59歳	27歳	25歳		
20xg	60歳	60歳	28歳	26歳	夫退職(退職金)再就職	
20xh	61歳	61歳	29歳	27歳		
20xi	62歳	62歳	30歳	28歳		一子へ結婚資金
20xj	63歳	63歳	31歳	29歳	自宅リフォーム	
20xk	64歳	64歳	32歳	30歳		二子へ結婚資金
20xl	65歳	65歳	33歳	31歳	夫再就職退職	車買替
20xm	66歳	66歳	34歳	32歳		
20xn	67歳	67歳	35歳	33歳		
20xo	68歳	68歳	36歳	34歳		

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『FPキャプテン』を開きます

この画面から開始する時は最初の一回だけです

FPキャプテン 2017年版で説明

セキュリティーの警告が出た場合は『コンテンツの有効化』を押して下さい

使用可能 Version 15.54 拡張
 kfpkfp

FPの期待に応える！

～ライフプラン作成ソフト～

押す

FPキャプテン

使用開始には使用許諾契約と利用規約の両方にご同意後、上記【FPキャプテン】の文字を押して下さい ↑
FPキャプテン 使用許諾契約と利用規約は、インターネット接続後、この文章を押して下さい。

注意: 当EXCELソフトのファイル名の2個の“@”の間は変更しないで下さい。
ファイル名に新たに「|」「|@」「|/」「|/」小文字などを追加使用しないで下さい。

販売: 神奈川県ファイナンシャルプランナーズ協同組合

横浜市神奈川区鶴屋町2-21-8 第1安田ビル 7F

URL: <http://www.fp-kanagawa.com>

E-mail: info@fp-kanagawa.com

開発: ウェブ・ステージ (Webstage)

URL: <http://webstage21.com/cf/>

E-mail: webstage@ny.airnrt.ne.jp

途中の質問には『OK』または『保存』を押します

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『質問票』に記入します

お金の使い方を調べてみましょう（薄ピンク色の所にご記入をお願いします）

（質問票は給与所得者 20歳～59歳で年収が150万円以上が対象）

家族	何歳ですか（昨年末の満年齢）	54歳			
	配偶者は何歳ですか（昨年末の満年齢）	54歳			
	お子様の年齢を大きい順に入れて下さい	22歳	20歳		

①年齢を記入します

仕事	お仕事についてお伺いいたします。次の中から選択してください				
	性別	企業規模の選択	職種の選択	税込年収(万円)の記入（※注）	
	ご本人	男性	大企業(1000人以上)	電気・ガス・熱供給・水道業	1000万円
配偶者	女性	選択	選択	100万円	

②職業欄に記入します

金融資産（昨年末）	1400万円	昨年末の貯蓄金、債券、株券、外貨預金など全ての合計額です
-----------	--------	------------------------------

③金資産に記入します

支出	家計についてお伺いいたします。次の中にご				
	基本生活費	年額(万円)	300万円	食費・水道・光熱・通信・交通・医療・被服・雑費・小遣い・交際費等（※注）	
	家賃	年額(万円)		既に自宅購入者は不要です	
	車関連費	年額(万円)	40万円	車の税金、保険代、ガソリン代、維持費の年平均額（車体価格を除く）	
	保険料	年額(万円)	18万円	生命保険、医療保険、火災保険などの月平均額（車の保険を含みません）	
その他	年額(万円)		上記以外の支出（一種の用途不明金で預金や債券購入などを含みません）		

④支出欄に記入します

注：blankの場合は統計値を使用します

自宅購入契約がある場合には次にご記入ください

物件価格(万円)	金利タイプ	借入年齢(歳)	借入金額(万円)	年利(%)	期間(年)
4000万円	固定金利	34歳	3600万円	3.500%	35年

⑤自宅購入計画を記入します

⑥承諾するを選択します

「承諾する」に変更すると以前の情報は削除されます ⇒ 承諾する

上記ご回答をグラフに表示

ここをクリック願います

項目選択画面へ

⑦ここをクリックします

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

収入・支出・年間収支グラフの表示

家族4名 自宅購入

収入・支出・年間収支

現状(例1)税込

作成者

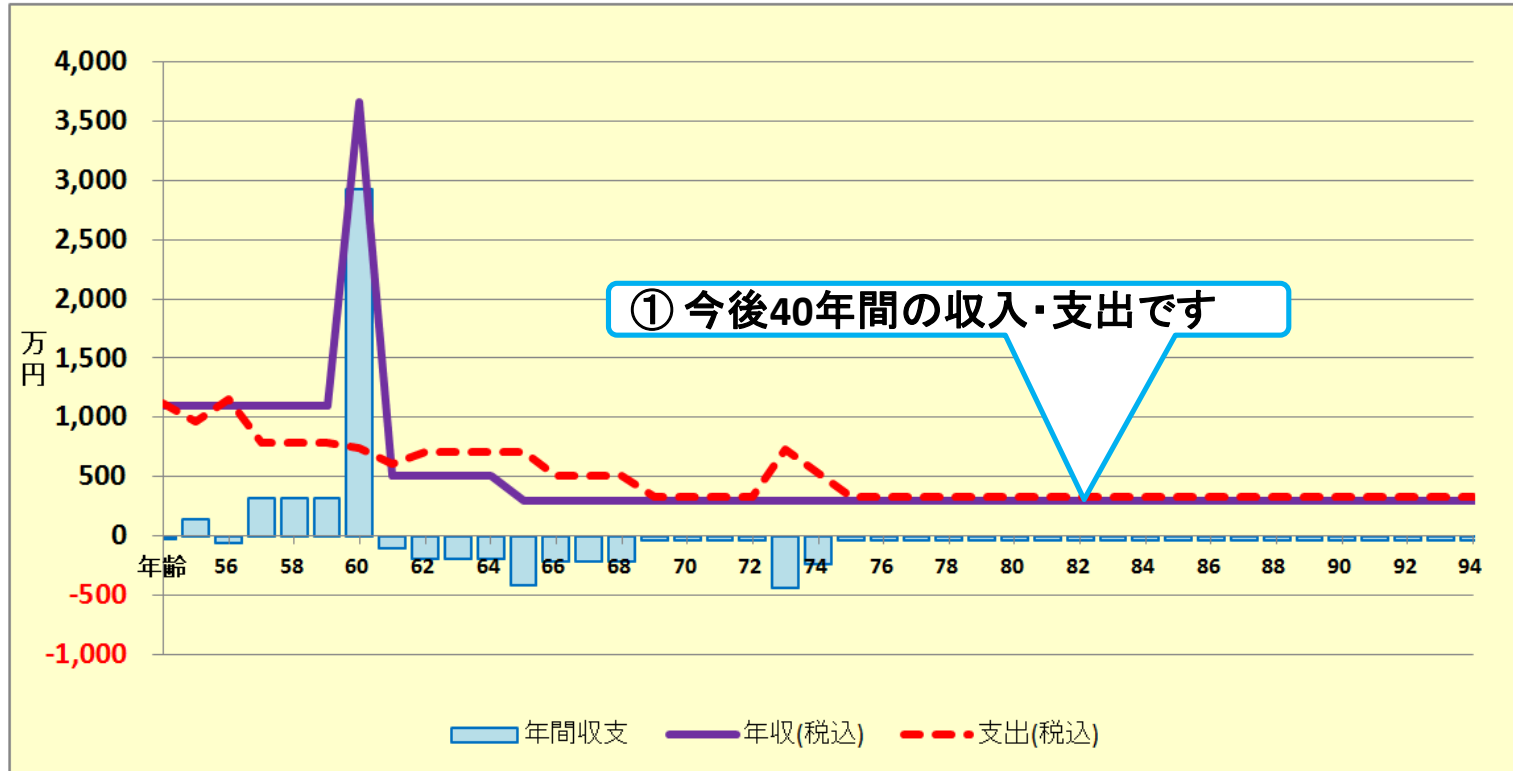
様

記入日

印刷

他へ

グラフの選択
現状(例1)税込



①右側の赤矢印を押して他のグラフを確認します

次へ

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

金融資産残高・グラフの表示

家族4名 自宅購入

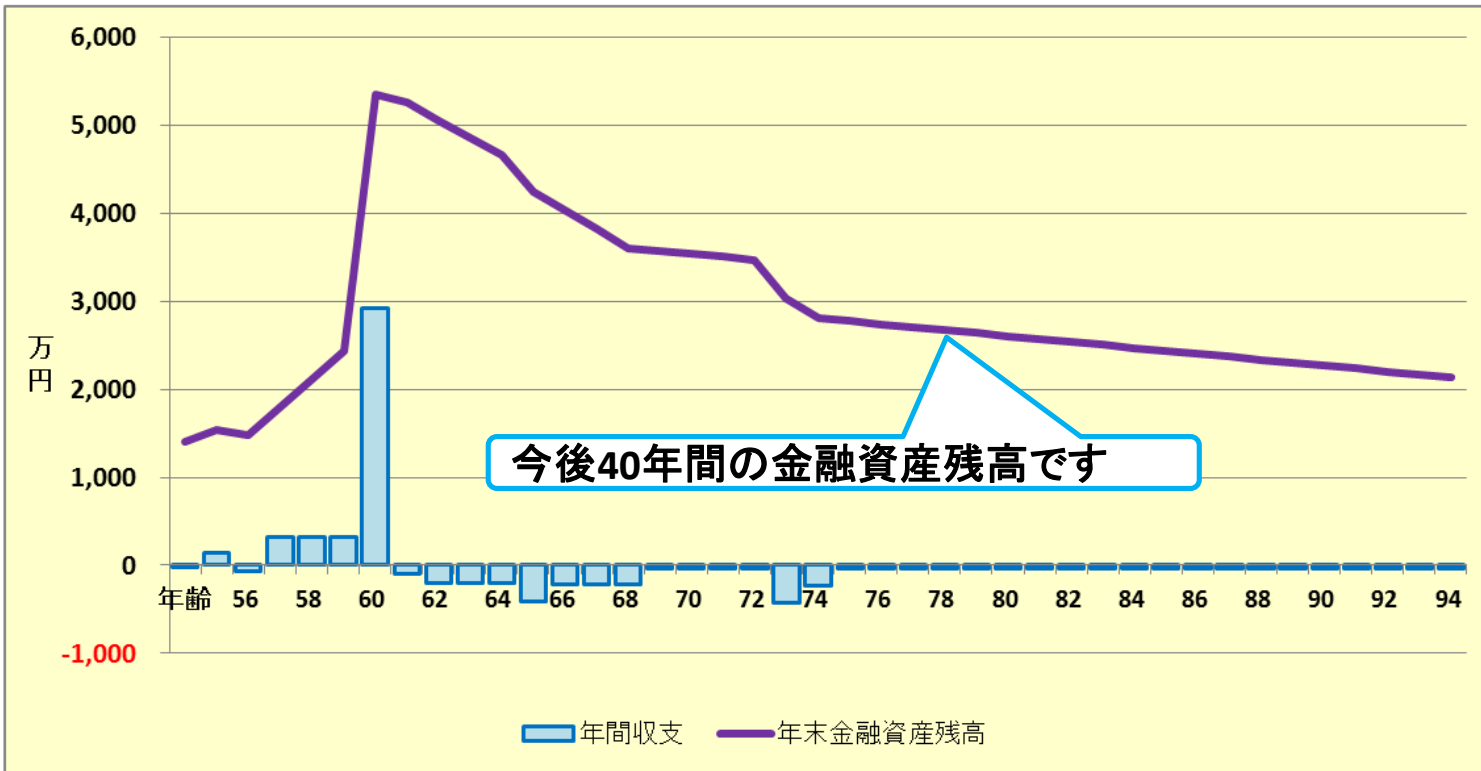
① このカラムを押して、
現状：収支と金融資産を選びます

次に進む⇒ 『メニュー』へ 『入力』へ 『ローン』へ 『キャッシュ』 『キャッシュ2』 『情報』

現状：収支と金融資産

作成者 様 記入日

グラフの選択
現状：収支と金融資産



次へ ↓

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

金融資産とローンを表示されます

次に進む→ 『メニュー』へ ← 『入力』へ ← 『ローン』へ → 『キャッシュ』へ → 『キャッシュ2』へ → 『情報』へ →

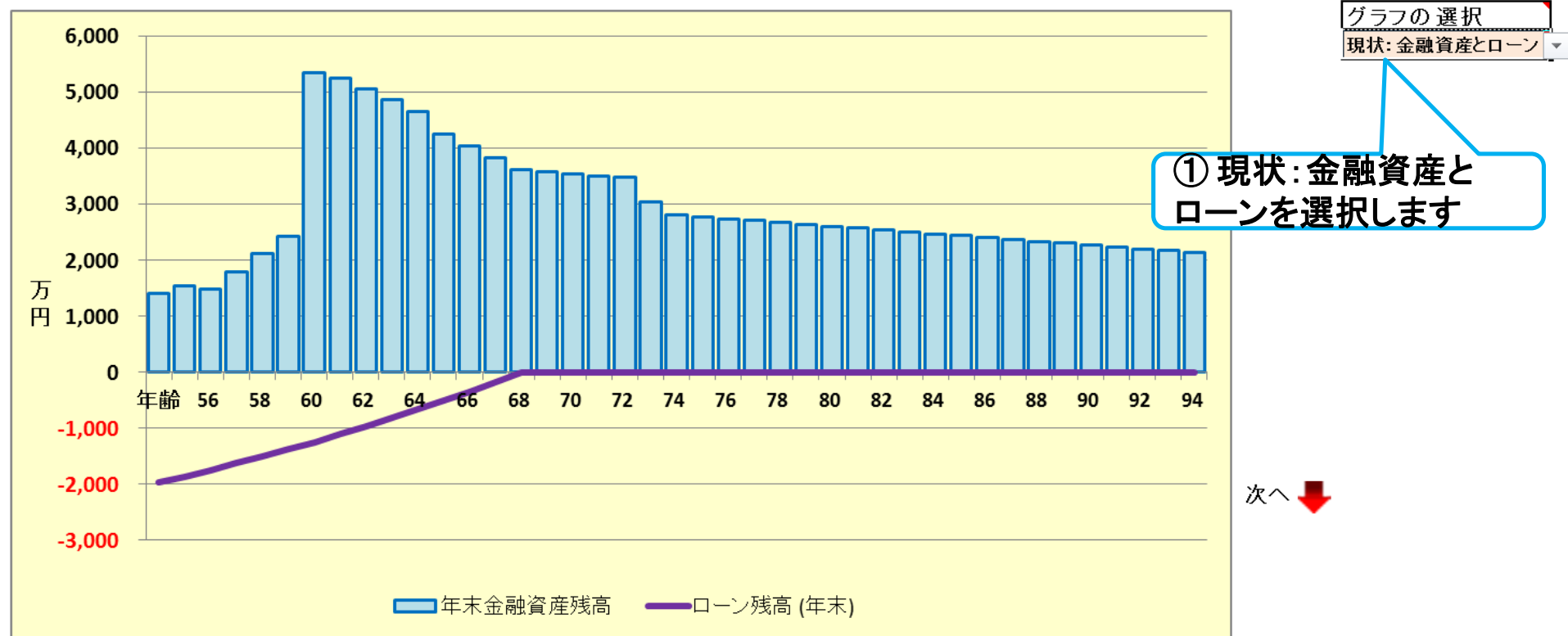
現状: 金融資産とローン

作成者

様

記入日

印刷



このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身の用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

金融資産残高・グラフの再表示

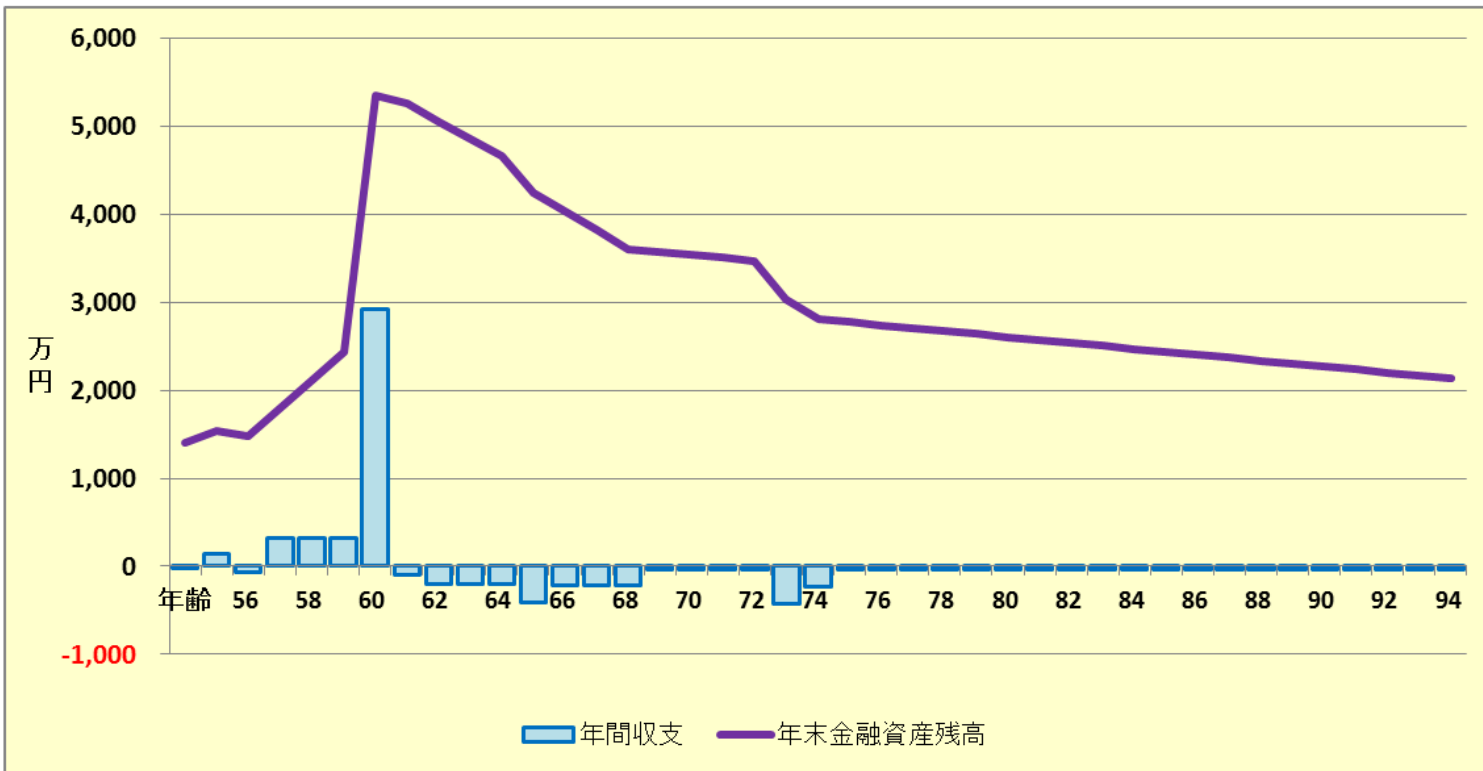
家族4名 自宅購入

② ローンの矢印を押します

① 再度： このカラムを押して、
現状：収支と金融資産



グラフの選択
現状：収支と金融資産



次へ ↓

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

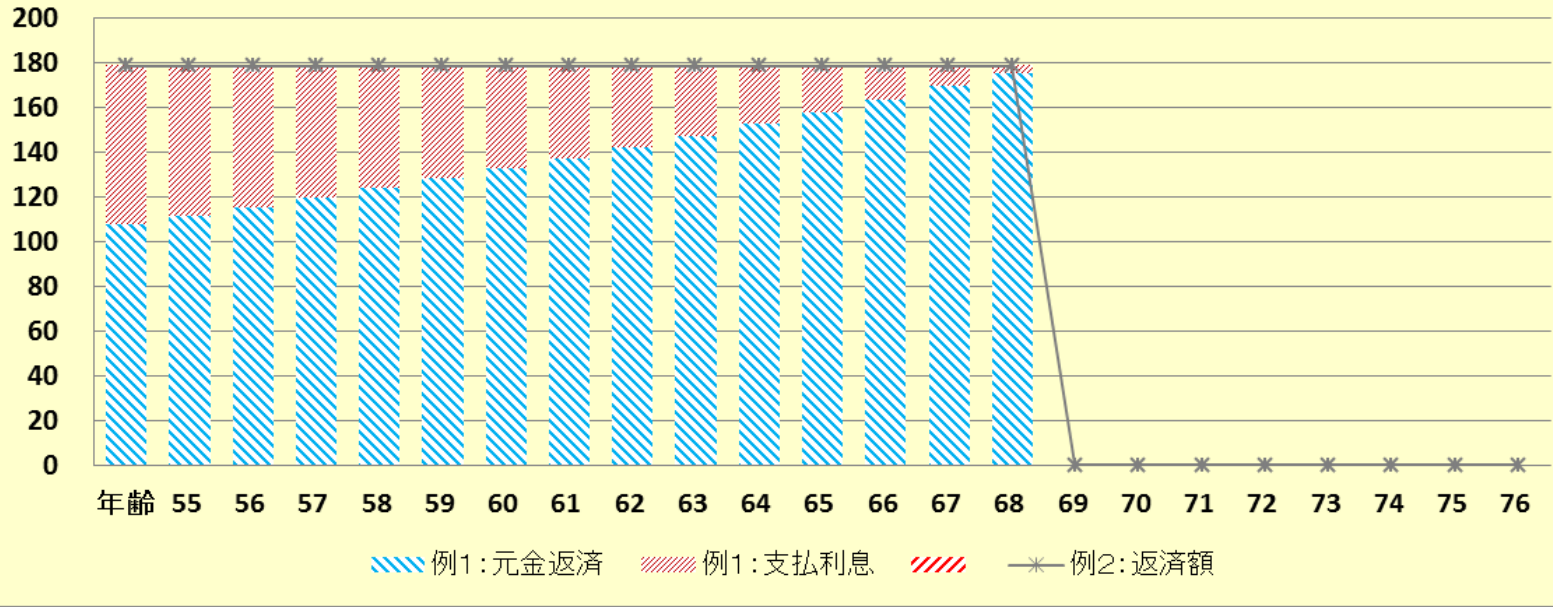
ローン返済額グラフを開きます

キャッシュの矢印を押します

次に進む⇒ 『メニュー』へ ← 『入力』 ← 『図』へ → 『キャッシュ』 → 『キャッシュ2』 → 『情報』へ → 印刷 ■

様 記入日 作成者

ローン返済額内訳 (基準年～初期22年) 単位: 万円



次へ ↓

表示: 現状(例1)=1, 変更(例2)=2 1

他: 返済額: 1

西暦=1 2

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

キャッシュフローを開きます

今後の状況が数字で分かります

入力の矢印を押します

FPキャプテン 2017年版で説明

次に進む⇒『資産』へ		『入力』へ	『図』へ	『ローン』へ	『総収支』へ	『キャッシュ2』へ	『情報』へ	印刷						
現状(例1:Input)		現状のキャッシュフロー表(単位:万円)			田中様	2017年3月1日	行列番号表示	作成者						
経過年数	基準年⇒	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
西暦		2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028
ライフイベント	家族・夫婦予定 子供予定			車				退職					車	
収入														
可処分所得	和夫様	3.496%	752	752	752	752	752	385	385	385	385	385	199	199
可処分所得	愛子様	0.000%	100	100	100	100	100	0	0	0	0	0	71	73
可処分所得	退職金	0.000%	0	0	0	0	0	3,020	0	0	0	0	0	0
ローン借入金			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
副収入: 企業年金: 一時的: 注	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
その他ローン控除: 個年金: 注	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
収入合計(可処分所得)			852	852	852	852	852	3,405	385	385	385	385	270	272
支出														
基本生活費	0.000%	300	288	288	259	259	259	208	208	208	208	208	208	208
住居費(ローン以外)	0.000%	40	40	40	40	40	40	40	40	40	140	40	40	40
教育費	0.000%	297	149	149	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
保険料	0.000%	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18
自動車関連費	0.000%	40	40	240	40	40	40	40	40	40	40	40	240	40
一時的支出	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	100	0	100	0	0
その他支出・年金積立	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
支出小計1		695	535	735	357	357	357	306	306	406	406	406	506	306
ローン返済代+諸費用		179	179	179	179	179	179	179	179	179	179	179	179	179
使途不明金	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
支出合計		874	713	913	536	536	536	484	484	584	584	584	684	484
年間収支	1,422	-22	138	-62	316	316	316	2,921	-99	-199	-199	-199	-414	-212
年末金融資産残高	1,400	0.000%	1,400	1,538	1,477	1,793	2,108	2,424	5,345	5,246	5,047	4,848	4,650	4,235
ローン残高(年末)			1,974	1,863	1,747	1,628	1,505	1,377	1,244	1,107	965	818	666	508

FPキャプテンで作成

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

氏名：作成者などを入力します

入力シートが開きます

基準年を変更して、過去・未来のライフプランを作成することができます。

(給与所得者 20歳～59歳で年収が150万円以上が対象) 肌の色の部分の情報をご確認下さい。 緑・灰色の部分はオプションです 教育は高卒以上が前提です

詳細作成用	様	1961	基準年	2015	本人年齢	64	西暦	2025	記入日	作成者	教育期間									
1月1日～12月31日で計算します		計算は開始年・終了年を含みます		出力の金額は該当年の年末の額です																
家族	本人	配偶者	無しは-1歳	第一子	第二子	第三子	子(父)	子(母)	教育	幼歳	4	変動率	資金援助	他	院					
基準年末・年齢(歳)	54	54	年齢(歳)	22	20	-1	-1	-1	教育番号	幼	小	中	高	前大	後大	院	年齢	額	年	年
基準年・税込年収(万円)	1,000	100	誕生西暦						第一子	11	2	3	4	16	16		30	100		
任意:基準年可処分所得			1						第二子	11	2	3	4	16	16		30	100		
									第三子	11	2	3	4	16	16		30	100		

既に昇給が終わった方で、60歳以上の雇用延長の昇給が『0%』で勤務される場合は『0』にします。

地方番号

⑤最後に「メニュー」を押して最初に戻ります

④作成者を「作成者 木村太郎」のように作成者を入れて入力します

次に進む 『メニュー』へ 『情報』へ 『図』へ 『ローン』へ 『キャッシュ』へ 『キャッシュ2』へ 印刷

注:『ライフプラン通常作成版(入力シート)』で使用した項目は、『ライフプラン簡単・収入・支出作成版』の変更を反映しません

(給与所得者 20歳～59歳で年収が150万円以上が対象) 肌の色の部分の情報をご確認下さい。 緑・灰色の部分はオプションです 教育は高卒以上が前提です

詳細作成用	田中様	1962	基準年	2016	本人年齢	64	西暦	2026	2017年3月1日	作成者	木村太郎	教育期間								
1月1日～12月31日で計算します		計算は開始年・終了年を含みます		出力の金額は該当年の年末の額です																
家族	和夫	愛子	無しは-1歳	理沙	健人	第三子	子(父)	子(母)	教育	幼歳	4	変動率	資金援助	他	院					
基準年末・年齢(歳)	54	54	年齢(歳)	22	20	-1	-1	-1	教育番号	幼	小	中	高	前大	後大	院	年齢	額	年	年
基準年・税込年収(万円)	1,000	100	誕生西暦						理沙	11	2	3	4	16	16		30	100		
任意:基準年可処分所得			1						健人	11	2	3	4	16	16		30	100		
									第三子	11	2	3	4	16	16		30	100		

②「名」を入力します。(様は不要です)

③記入日を「2017/3/1」のように半角で西暦で入力します

①「姓」に「様」付けて入力します。

FPキャプテンで作成

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。 事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

白紙

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

例題2：『キャッシュフロー』に詳細情報追加

財形貯蓄
使途不明金
生命保険金
以前の仕事

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『キャッシュフロー』の追加項目

財形貯蓄

30歳開始 年18万円 (0.4%) 積立 (終了年:57歳)
2年間据置後 (0.4%) 受取期間10年間 (0.1%)

使途不明金の把握

一昨年(前々年)末の本人の金融資産: **1500万円**
(去年は子供が二人とも大学生で金融資産が1400万円に減少)
⇒ **使途不明金**が自動計算されます

生命保険金 (追加します)

54歳 ~ 70歳	3,000万円
71歳 ~ 90歳	1,500万円

配偶者は23歳~50歳まで働き、その後今のパートに変わりました
40歳時の年収が400万円(昇給率2%)、45歳で昇給止

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

参考：年間収支、預金と使途不明金(自動計算)の関係

注：自動計算の場合は予め判明している使途不明金を『支出』の『その他』に入力します
前々年度預金残高が『0.00001』の場合は、使途不明金を手動で入力できます

使途不明金の取り扱い ⇒

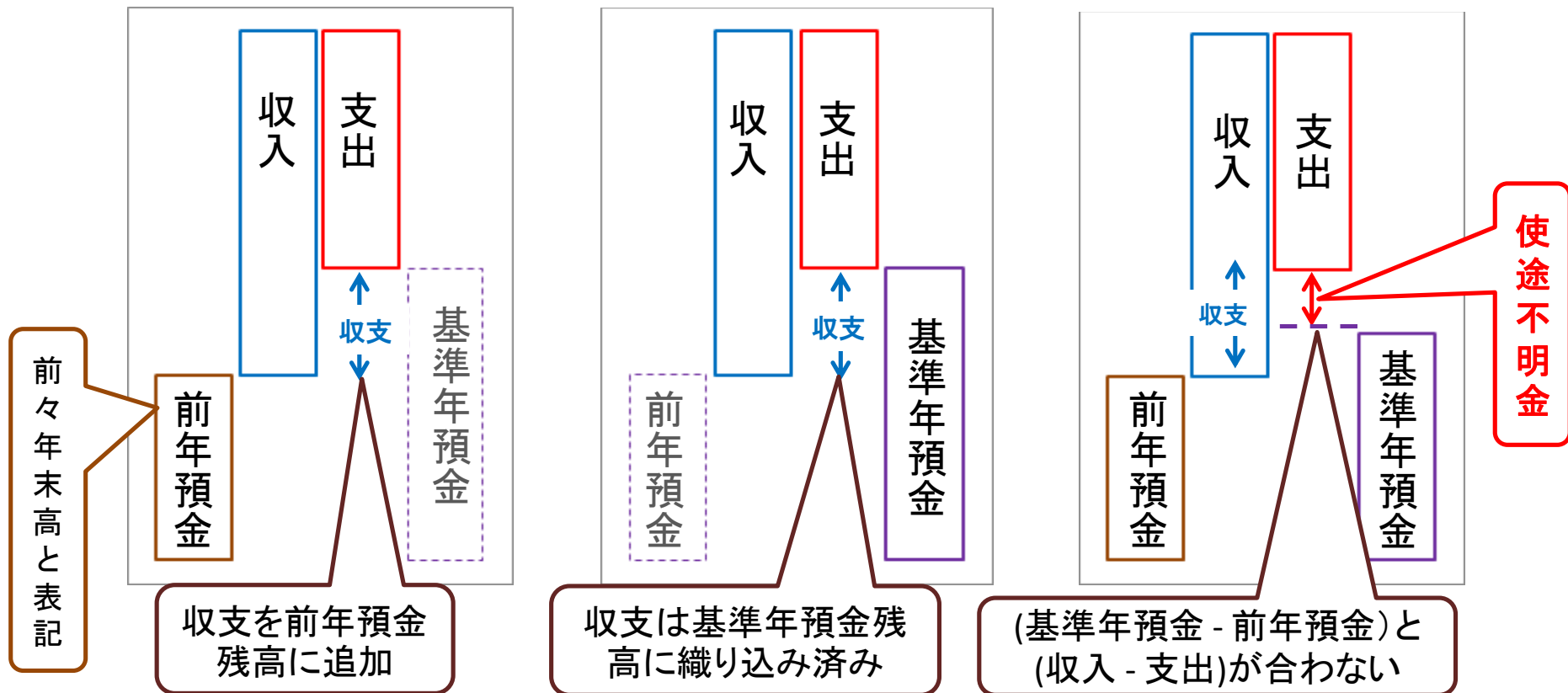
手動入力可能

自動計算

『入力画面の色々』のページ参照

前々年末預金残高が不明で、基準年預金残高が判明している場合

前々年末預金残高と、基準年預金残高の両方が判明している場合



このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『入力』を開き記入します

①財形貯蓄の記入

資産	積立金	積立・前年残高	積立開始年	積立利息%	年間積立金	積立終了年	据置期間年	据置利息%	受取期間年	受取利率%
資産・保険	保険・年金1		30	0.400%	18	57	2	0.400%	10	0.100%
	保険・年金2									
	保険・年金3									
金融資産	前々年末高	基準年末残	利率	生命保険 (被保険者 =本人)	契約開始年	54	71			
	単位:万円 1,500	1,400	0.000%		契約終了年	70	90			
↑資産残高が『0』の場合は、再度『0』を記入										
					保険金額	3,000	1,500			
					保険変動率					

②前々年末の金融資産残高の入力

③生命保険金の入力

年金計算	本人	配偶者	年金追加入力
厚生(1)/共済(2)		1	
過去仕事開始		23	
過去仕事終了		50	
以前の 仕事	年齢	0	40
	給料		400
	昇率		2.00%
	昇終	0	45
以前の仕事は59歳まで			
収入年金:1	基礎年金F	65歳後収入	
1	1	2	2
必要保障額	100%	100%	100%
70%	100%	300%	0 0

④以前の仕事の入力

次に進む 『メニュー』へ 『情報』へ 『図』へ

⑤「図」の矢印を押します

必要保障額算出条件

死亡後の生活費・住居費・教育費・保険料・予備費の設定

保障額計算の選択など

- 本人が今年死亡した場合
- 将来の対応年に死亡した場合

⑤「必要保障額」の条件を確認

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

金融資産残高・グラフの表示

家族4名 自宅購入

① 再度： このカラムを押して、
現状： 収支と金融資産を選びます

次に進む⇒ 『メニュー』へ ← 『入力』へ ← 『ローン』へ → 『キャッシュ』 → 『キャッシュ2』 → 『情報』

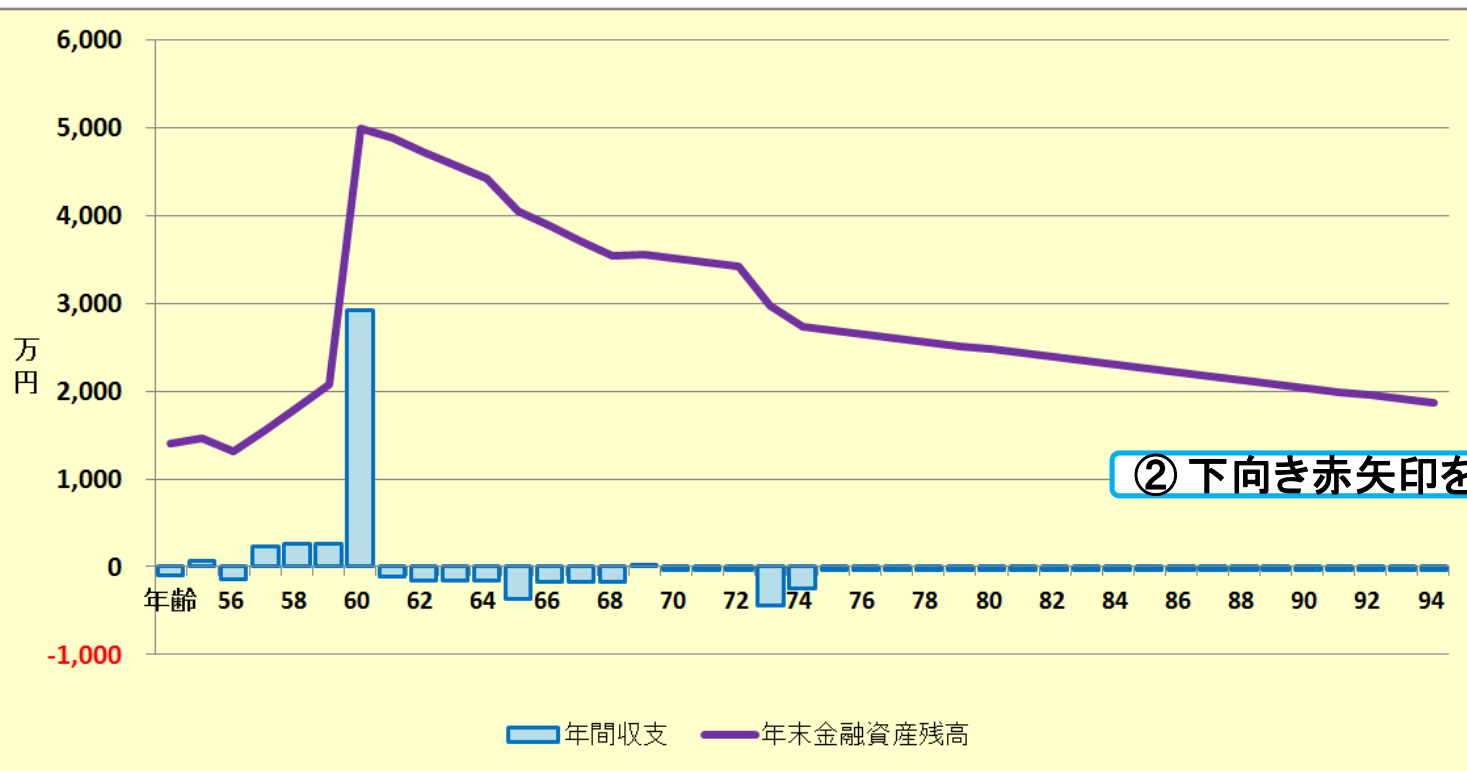
現状： 収支と金融資産

作成者 木村太郎

田中様

2017年3月1日

グラフの選択
現状： 収支と金融資産



② 下向き赤矢印を3回押します

次へ

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

必要保障額の表示

必要保障額概算

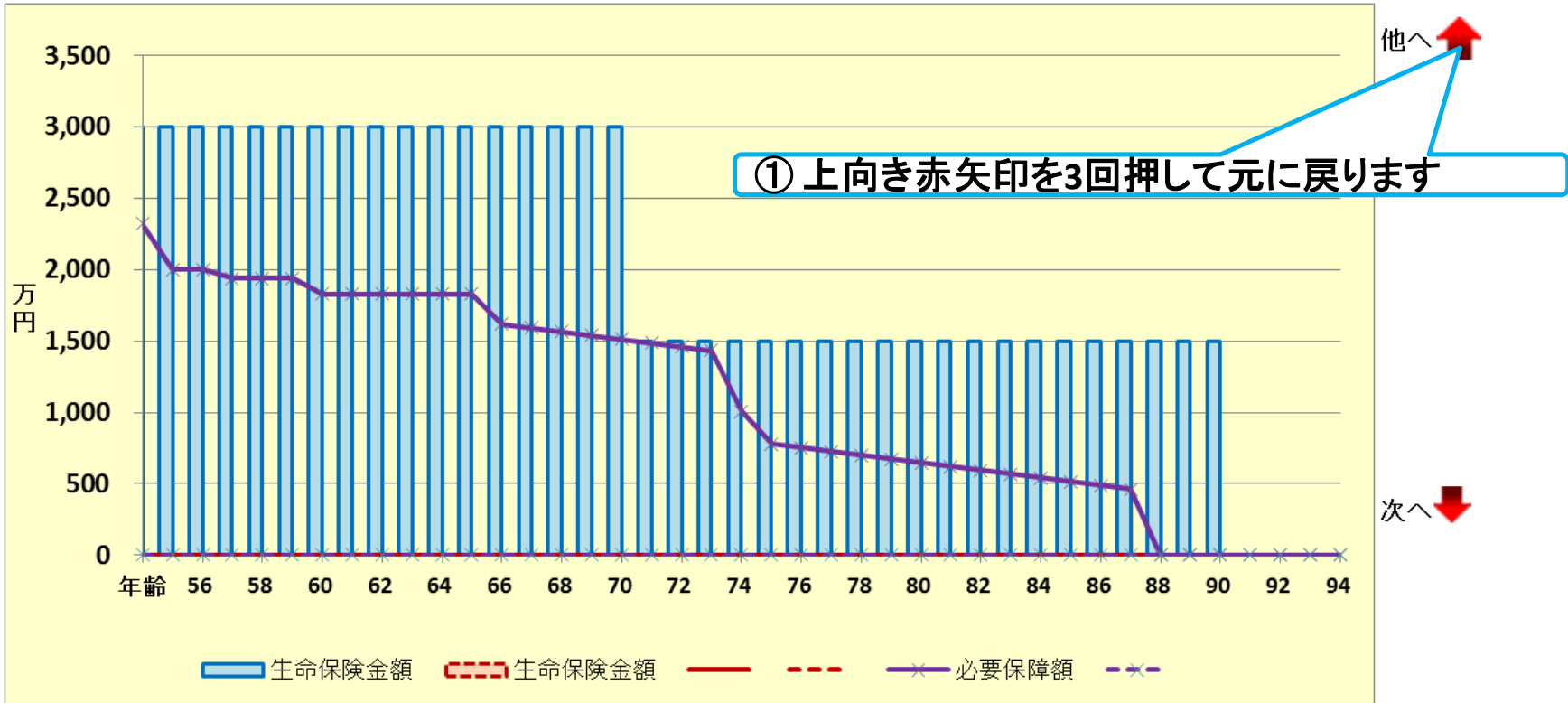
必要保障額(本人が今年死亡の場合)=[予備費+今後の遺族の支出合計(基本生活費等の支出累計)]
- 今後の遺族の収入合計(遺族年金等を含む収入累計) - 死亡後の前年の金融資産残高

作成者 木村太郎

田中様

2017年3月1日

印刷



注: 昇給、税額および社会保険料は概算で計算していますので多少の誤差があります。将来の推定値は近似式を採用していますので参考値として下さい。全てのローンは満額の団体信用生命保険、またはそれ相当の生命保険に満額加入とします。

必要保障額は、基準年の翌年から余命までの期間に対応する必要額を近似式で概算計算して参考として表示しています。なお、生活費・家賃・保険は、相続発生年から適切に減額していますので、あくまでも参考額です。(減額率は、『入力』シート・タブで調節できます)

表示 = 1	生命保険金	保険金余裕額	必要保障額	西暦 = 1
現状(例1)	1	0	1	2
変更(例2)	0	0	0	

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

金融資産残高・グラフの再表示

家族4名 自宅購入

①キャッシュの矢印を押します

次に進む⇒

『メニュー』へ

『入力』へ

『ローン』へ

『キャッシュ』へ

『キャッシュ2』へ

『情報』へ

現状：収支と金融資産

作成者 木村太郎

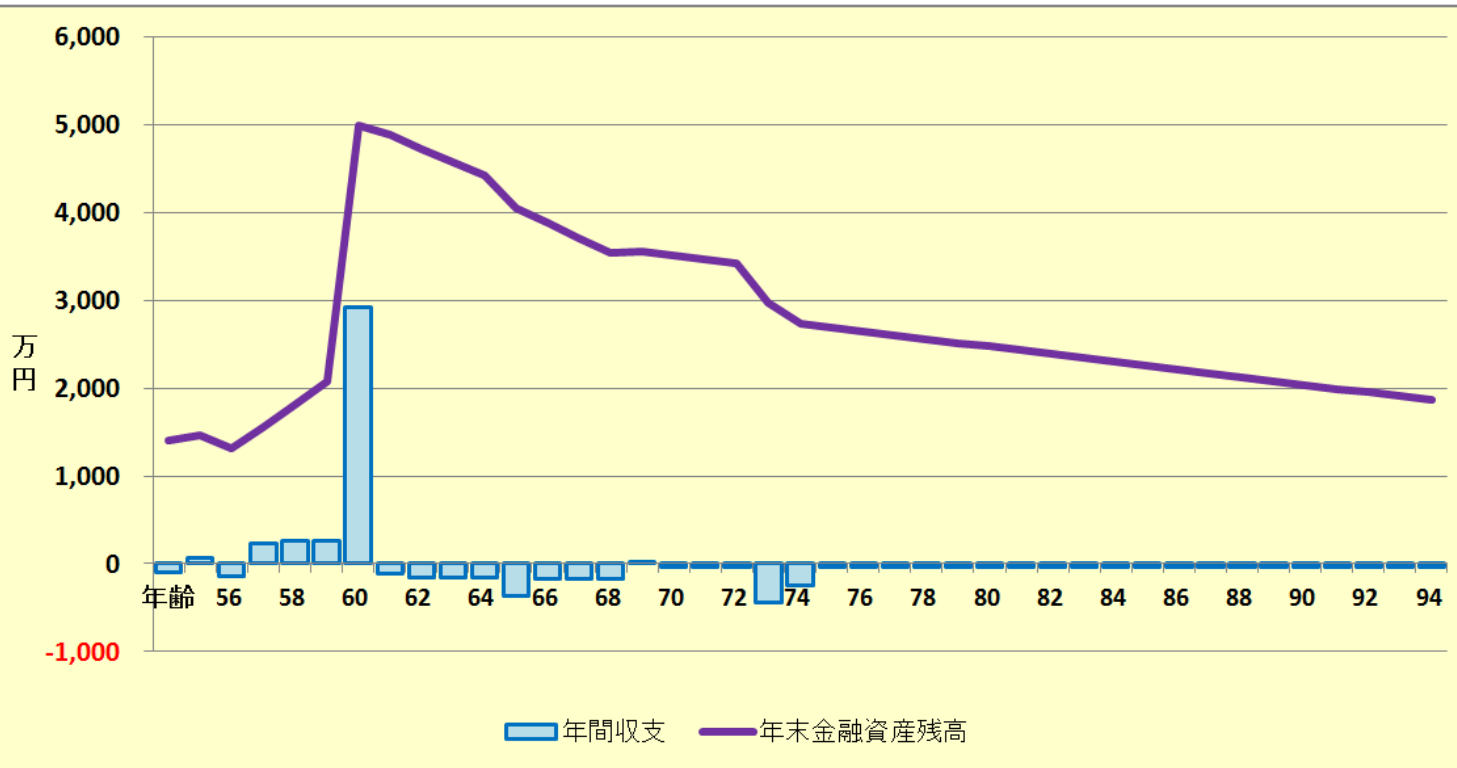
田中様

2017年3月1日

印刷

グラフの選択

現状：収支と金融資産



次へ

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

キャッシュフローを開きます

最後に入力の矢印を押します 今後の状況が数字で分かります

FPキャプテン 2017年版で説明

状況 (例1:Input)			現在のキャッシュフロー表 (単位:万円)												田中様		2017年3月1日		行列表番号表示		印刷	
経過年数	西暦	基準年⇒	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12							
ライフイベント			家族・夫婦予定			車			退職			車										
予想値	参考:	和夫様	税込予測	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	512	512	512	512	512	221	221						
	参考:	愛子様	税込予測	100	100	100	100	100	100	0	0	0	0	0	140	142						
	参考:	退職金	税込予測	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
収入	可処分所得	和夫様	3.496%	752	752	752	752	752	752	385	385	385	385	385	199	199						
	可処分所得	愛子様	0.000%	100	100	100	100	100	100	0	0	0	51	51	123	124						
	可処分所得	退職金	0.000%	0	0	0	0	0	0	3,020	0	0	0	0	0	0						
	ローン借入金			0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
	副収入: 企年金: 一時的: 注	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
	その他ローン控除: 個年金: 注	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	54	54	54	54	54	54	54						
	収入合計 (可処分所得)			852	852	852	852	852	852	3,459	439	439	490	490	376	377						
支出	基本生活費	0.000%	300	288	288	259	259	259	208	208	208	208	208	208	208	208						
	住居費 (ローン以外)	0.000%	40	40	40	40	40	40	40	40	40	140	40	40	40	40						
	教育費	0.000%	297	149	149	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
	保険料	0.000%	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18						
	自動車関連費	0.000%	40	40	240	40	40	40	40	40	40	40	40	40	240	40						
	一時的支出	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	100	0	100	0	0						
	その他支出: 年金積立	0.000%	18	18	18	18	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
	支出小計1			713	553	753	375	357	357	306	306	406	406	406	506	306						
	ローン返済代+諸費用			179	179	179	179	179	179	179	179	179	179	179	179	179						
	使途不明金 自動計算	0.000%	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60						
支出合計			952	799	991	614	596	596	544	544	644	644	644	744	544							
年間収支	1,440		-100	60	-140	238	256	256	2,915	-105	-205	-154	-154	-368	-167							
年末金融資産残高	1,500	0.000%	1,400	1,460	321	1,559	1,814	2,070	4,985	4,880	4,676	4,522	4,368	4,000	3,833							
ローン残高 (年末)			1,974	1,863	1,752	1,628	1,505	1,377	1,244	1,107	965	818	666	508	344							

「年金(過去の仕事の比例報酬部分)」の自動計算

「財形貯蓄」の給付

「使途不明金」の表示

FPキャプテンで作成

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

例題3：『キャッシュフロー』に詳細情報追加 #2

繰上返済
リホーム
確定拠出年金
使途不明金

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『キャッシュフロー』の追加項目

繰上返済

来年200万円を繰上返済し、0.9%の金利選択 (変動)

リホームの前倒し

退職前に大規模リホーム

(築30年時に800万円でリホーム・40年時は100万円に変更)

確定拠出年金利用

	積立開始年	積立利息 %	年間掛け金	積立終了年	据置期間年	据置利息 %	受取期間年	受取利率 %
企業型確定拠出年金	30	0.300%	4	59	5	0.200%	10	0.200%
	30	1.000%	4	59	5	0.800%		
	30	2.500%	4	59	5	2.000%		

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

入力シートを開く ⇒ 繰上返済・リホーム・奨学金

住居	自宅購入 (ローン)単位:万円	物件価格	金利タイプ	自宅購入年 初回借入年	借入金	初期年利	期間(年)	諸費用	メンテ費
		4,000	1	34	3,600	3.500%	35	200	40
	金利利率変更 繰上返済は前年末実施	変更開始年	新年利(%)	変更開始年	新年利(%)	変更開始年	新年利(%)		
	新期間:前年末返済額(万)	56	0.900%						
その他ローン 単位:万円	物件価格	金利タイプ	借入年	借入金	年利	期間(年)			
						1			

注意:新期間は『変更(例2)』に
自動コピーしません

①繰上返済と新利率の入力

自宅修繕	購入年⇒	1996		
購入年後	10	20	30	40
費用:万円	100	200	800	100

ローン控除	0.000%	0標	0無
種類	両人	給付金	
	0	額	割合
第二適用			100%
	0		

特退企健保	0	0
-------	---	---

②リホーム額の入力

注意:ローン控除の利率が設定されている場
合は、その設定値以上の時に適用する

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身の用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

入力シートを開く ⇒ 確定拠出年金

資産・保険	積立金	積立・前年残高	積立開始年	積立利息%	年間積立金	積立終了年	据置期間年	据置利息%	受取期間年	受取利率%
保険・年金1			30	0.400%	18	57	2	0.400%	10	0.100%
保険・年金2										
保険・年金3										
金融資産	前々年末高	基準年末残	利率	生命保険 (被保険者 =本人)	契約開始年	54	71			
単位:万円	1,500	1,400	0.000%		契約終了年	70	90			
↑資産残高が『0』の場合は、再度『0』を記入										
基本生活費(万円:年)		300	60歳後	240	保険金額	3,000	1,500			
首都圏増加率(任意)		0	人数反映	1	保険変動率					
保険料	変動率	年額(万円)	保険終了年	自動車関連 費	変動率	年額(万円)	その他支出	変動率	年額(万円)	
	0.000%	18	0		0.000%	40		0.000%	0	

統計値選択	1	1
今回仕事開始年	23	51
企業年金終了年齢(歳)		
企業年金終了年齢(歳)		
加給年金 c 万円	-1	0
振替加算 c 万円	0	-1
その他年金 (可処分所得)	年額 開始	30 65
	終了	74 111

①青色の☆(下向矢印)を押し確定拠出年金の計算をします。

②『企業型確定拠出年金』をここに入力します。

⑤メモした額と開始年と終了年をここに入力します。

参考: 企業型確定拠出年金計算

前年残高	積立開始年	積立利息%	年間掛付金	前年残高	積立終了年	終了年残高	据置期間年	据置利息%	据置後残高
	30	0.300%	4	100	59	126	5	0.200%	127
	30	1.000%	4	108	59	140	5	0.800%	146
	30	2.500%	4	131	59	178	5	2.000%	197

⇒ 3件合計額 470 ⇒

年金原資額	受取開始年	受取期間年	受取利率%	税込年金:万円	可処分所得計算	現状・変更	既存税込年金	本人	年金:可処分所得
⇒ -1	2026	10	0.200%	47	本人・65歳時 →	現状選択	221	65歳時 →	30

④青色の上向き矢印を押し、確定拠出年金の入力場所を表示します

③確定拠出年金の計算結果をメモします。

⑥図を押します

メニュー	簡単	収入	支出	入力	情報	図	ローン	キャッシュ	キャッシュ2	総収支	家計簿	ダイヤモンド	資産	相続	提案書
------	----	----	----	----	----	---	-----	-------	--------	-----	-----	--------	----	----	-----

このチャートは説明のための『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

金融資産残高・グラフの表示

家族4名 自宅購入

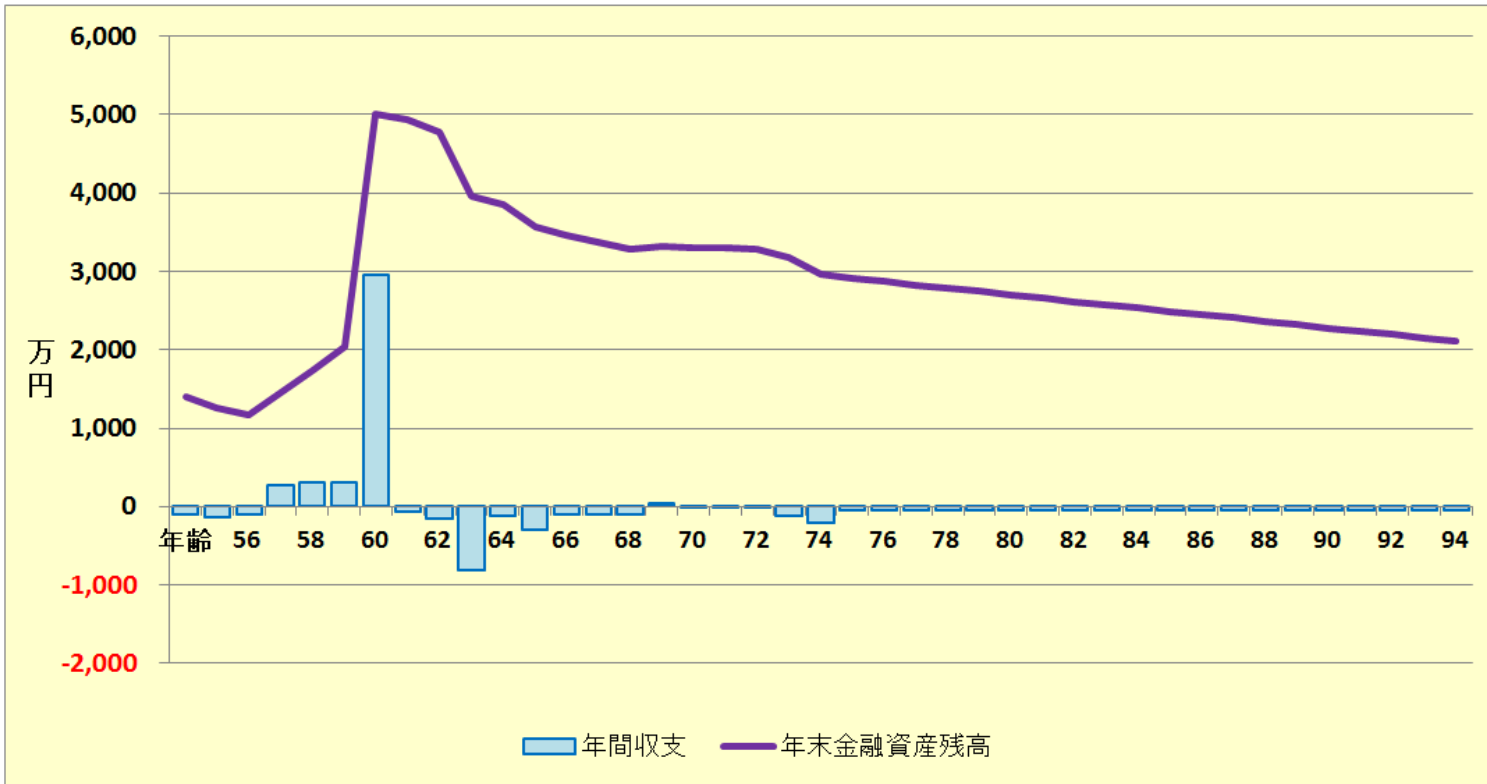
キャッシュの矢印を押します。

次に進む⇒ 『メニュー』へ 『入力』へ 『ローン』へ 『キャッシュ』 『キャッシュ2』 『情報』へ

現状: 収支と金融資産 作成者 木村太郎 印刷

田中様 2017年3月1日

グラフの選択
現状: 収支と金融資産



次へ ↓

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

キャッシュフローを開きます

今後の状況が数字で分かります

最後に入力の矢印を押します

FPキャプテン 2017年版で説明

次に進む⇒『資産』へ		『入力』へ	『図』へ	『ローン』へ	『総収支』へ	『キャッシュ2』へ	『情報』へ	印刷						
現状(例1:Input)		現状のキャッシュフロー表 (単位:万円)				田中様	2017年3月1日	行列番号表示	作成者					
経過年数	基準年⇒	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
西暦		2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028
ライフイベント	家族・夫婦予定 子供予定			車										車
収入	可処分所得 和夫様	3.496%	752	752	752	752	752	385	385	385	385	385	199	199
	可処分所得 愛子様	0.000%	100	100	100	100	100	0	0	0	51	51	123	124
	可処分所得 退職金	0.000%	0	0	0	0	0	3,020	0	0	0	0	0	0
	ローン借入金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	副収入: 企年金: 一時的: 注	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	30	30
	その他ローン控除: 個年金: 注	0.000%	0	0	0	0	0	54	54	54	54	54	54	54
	収入合計(可処分所得)		852	852	852	852	852	3,459	439	439	490	490	406	407
支出	基本生活費	0.000%	300	288	288	259	259	208	208	208	208	208	208	208
	住居費(ローン以外)	0.000%	40	40	40	40	40	40	40	40	840	40	40	40
	教育費	0.000%	297	149	149	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	保険料	0.000%	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18
	自動車関連費	0.000%	40	40	240	40	40	40	40	40	40	40	240	40
	一時的支出	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	100	0	100	0	0
	その他支出・年金積立	0.000%	18	18	18	18	0	0	0	0	0	0	0	0
	支出小計1		713	553	753	375	357	306	306	406	1,106	406	506	306
	ローン返済代+諸費用		179	379	136	136	136	136	136	136	136	136	136	136
	使途不明金 自動計算	0.000%	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60	60
	支出合計		952	992	948	571	553	501	501	601	1,301	601	701	501
年間収支		1,440	-100	-144	-97	281	299	299	2,958	-62	-162	-811	-111	-295
年末金融資産残高	1,500	0.000%	1,400	1,260	1,164	1,445	1,743	2,042	5,000	4,938	4,776	3,966	3,855	3,466
ローン残高(年末)			1,974	1,863	1,727	1,419	1,296	1,172	1,046	919	792	663	532	401

「年金」の自動計算

「財形貯蓄」の給付

「使途不明金」の表示

FPキャプテンで作成

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

例題4：『使途不明金』の改善

毎年『4%』ずつ改善できますか？

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『使途不明金』の変動率に『-4.000%』を入れます

① 使途不明金に変動率を追加

毎年の収支の残高の割合で「使途不明金」を算出します

「使途不明金」を一定額にします。

副収入夫婦	相続時妻へ移管	100%	
収入関連	副・一時	個年金・他	使途不明金
変動率	0.000%	0.000%	-4.000%

使途不明金	
0%	61

上記の値を決める参考地として現在(基準年)の「使途不明金」の率と額を示します。

「-4.000%」の入力

② 『図』の矢印を押す

次に進む 『メニュー』へ ← → 『情報』へ → 『図』へ →

最後に「図」の矢印を押します

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

収支と金融資産グラフの表示

家族4名 自宅購入

キャッシュを押します

次に進む⇒ 『メニュー』へ 『入力』へ 『ローン』へ 『キャッシュ』 『キャッシュ2』 『情報』へ

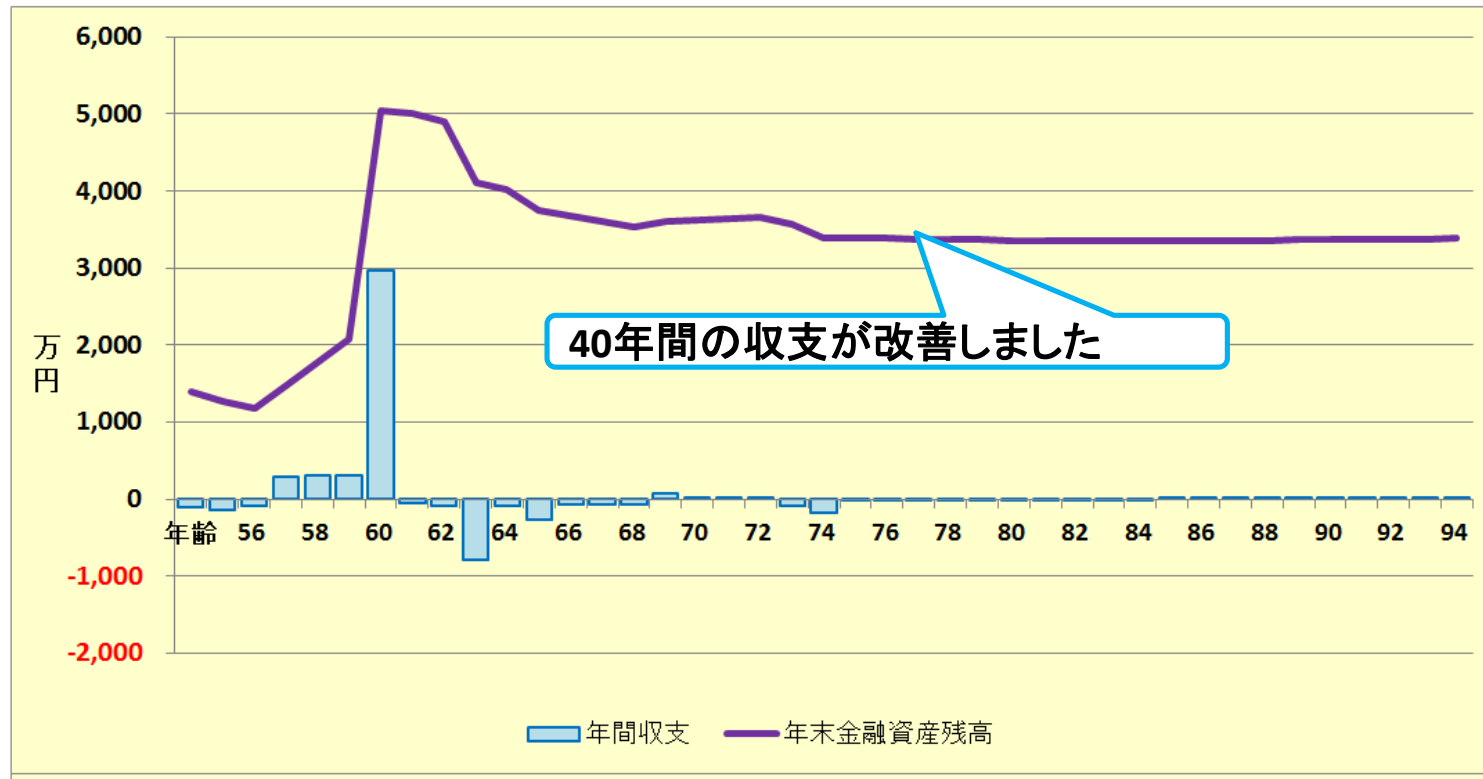
現状: 収支と金融資産

作成者 木村太郎
田中様

2017年3月1日

印刷

グラフの選択
現状: 収支と金融資産



次へ ↓

FPキャプテンで作成

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

キャッシュを確認します

毎年『4.000%』ずつ改善

入力を押します

FPキャプテン 2017年版で説明

次に進む⇒『資産』へ | 『入力』へ | 『図』へ | 『ローン』へ | 『総収支』へ | 『キャッシュ2』 | 『情報』へ | 印刷 | 作成者

現状(例1:Input) | 現状のキャッシュフロー表 (単位:万円) | 田中様 | 2017年3月1日 | 行列表番号表示

経過年数	基準年⇒	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
西暦		2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028
ライフイベント	家族・夫婦予定 子供予定			車					退職				車	
収入	可処分所得 和夫様	3.496%	752	752	752	752	752	385	385	385	385	385	199	199
	可処分所得 愛子様	0.000%	100	100	100	100	100	0	0	0	51	51	123	124
	可処分所得 退職金	0.000%	0	0	0	0	0	3,020	0	0	0	0	0	0
	ローン借入金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	副収入: 企業年金: 一時的: 注	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	30	30
	その他ローン控除: 個年金: 注	0.000%	0	0	0	0	0	54	54	54	54	54	54	54
	収入合計(可処分所得)		852	852	852	852	852	3,459	439	439	490	490	406	407
支出	基本生活費	0.000%	300	288	288	259	259	208	208	208	208	208	208	208
	住居費(ローン以外)	0.000%	40	40	40	40	40	40	40	40	840	40	40	40
	教育費	0.000%	297	149	149	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	保険料	0.000%	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18
	自動車関連費	0.000%	40	40	240	40	40	40	40	40	40	40	240	40
	一時的支出	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	100	0	100	0	0
	その他支出・年金積立	0.000%	18	18	18	18	0	0	0	0	0	0	0	0
	支出小計1		713	553	753	375	357	306	306	406	1,106	406	506	306
	ローン返済代+諸費用		179	379	136	136	136	136	136	136	136	136	136	136
	使途不明金 自動計算	-4.000%	60	58	55	53	51	49	47	45	43	42	40	38
	支出合計		952	988	944	564	542	488	486	584	1,283	581	679	478
年間収支		1,440	-100	-13	-92	288	308	310	2,971	-47	-145	-792	-91	-273
年末金融資産残高		1,500	1,400	1,263	1,171	1,459	1,766	2,076	5,047	5,000	4,855	4,063	3,699	3,628
ローン残高(年末)			1,974	1,863	1,727	1,419	1,296	1,172	1,046	919	792	663	532	401

「使途不明金」の表示

FPキャプテンで作成

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

2017年2月4日のセミナーの情報を一部使用しています

例題5： 親からの『相続財産』の活用 比較チャートを作成する

毎年4%ずつ、使途不明金を減らす努力をした場合

- ① 親から相続した不動産(マンション)を貸家として家賃収入を得る (来年から)
- ② 親から相続した不動産(マンション)を来年売却する

注： 親から相続した不動産 昨年遺産相続しました
築20年のマンション (新築時に購入:購入時価格 3480万円)

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『貸家』の家賃収入

賃貸条件

賃貸価格: ¥94,000

管理費: ¥5000

敷金: 2か月

保証金/礼金: ナシ

賃貸保証会社: 加入要(賃料の30%)

掛かる費用

管理費・積立金・固定資産税・保険など : 合計 年額 ¥188,000

空き室率 10%

収入合計(年額) = [(¥94,000+¥5000) x 12 - ¥188,000] x (1-0.1) = **¥900,000**

期間: 来年(56歳) ~ 80歳までの**25**年間

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『入力』を開き借家収入を記入します

② 図の矢印を押す

次に進む 『メニュー』へ 『情報』へ 『図』へ 『ローン』へ 『キャッシュ』へ

注:『ライフプラン通常作成版(入力シート)』で使用した項目は、『ライフプラン簡単・収入・支出作成版』の変更を反映しません

(給与所得者 20歳～59歳で年収が150万円以上が対象)

肌色の部分の情報をご確認下さい。 緑・灰色の部分はオプシ

詳細作成用	田中様	1961	基準年	2015	本人年齢	64	西暦	2025	
1月1日～12月31日で計算します				計算は開始年・終了年を含みます		出力の金額は該当年の年末の額です			
家族	家族	和夫	愛子	無しは-1歳	理沙	健人	第三子	子(父)	子(母)
	基準年末・年齢(歳)	54	54	年齢(歳)	22	20	-1	-1	-1
	基準年・税込年収(万円)	1,000	100	誕生西暦					
	任意:基準年可処分所得			1					1

本人の年収が120万円以上の方を対象

昇給最終歳(60歳未満のこと)以降変動率は適用しない

申告開始 104

収入	収入関連	昇給率		3.496%	昇給最終歳	52	退職金変動率	0.000%	配分60歳時	0%
		退職など	60歳時率	51%	65歳時率(注)	0%	退職金率額	3.15	取得年齢	60
		一時的	①西暦:年齢		額(万円)		②西暦:年齢		額(万円)	
	副収入 #1	開始年	間隔:年毎	終了年	年額	副収入 #2	開始年	間隔:年毎	終了年	年額
本人					夫婦	56	1	80	90	

注:副収入は税金の計算をしません。(税額後の想定値を入れて下さい)

↑65歳率を適用する場合は右側の退職・年金開始を修正すること

資産・保険	積立金	積立・前年残高	積立開始年	積立利息%	年間積立金	積立終了年	据置期	据置利息%	受取期間年	受取利率%
	保険・年金1		30	0.400%	18	57				0.100%
	保険・年金2									
	保険・年金3									
金融資産	前々年末高	基準年末残	利率	生命保険 (被保険者=本人)	契約開始年	54	71			
単位:万円	1,400	1,400	0.000%		契約終了年	70	90			
↑資産残高が『0』の場合は、再度『0』を記入					保険金額	3,000	1,500			

① 貸家収入を入れます

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『収支と金融資産』を表示

②入力を押します

次に進む⇒

『メニュー』へ

『入力』へ

『ローン』へ

『キャッシュ』へ

『キャッシュ2』へ

『情報』へ

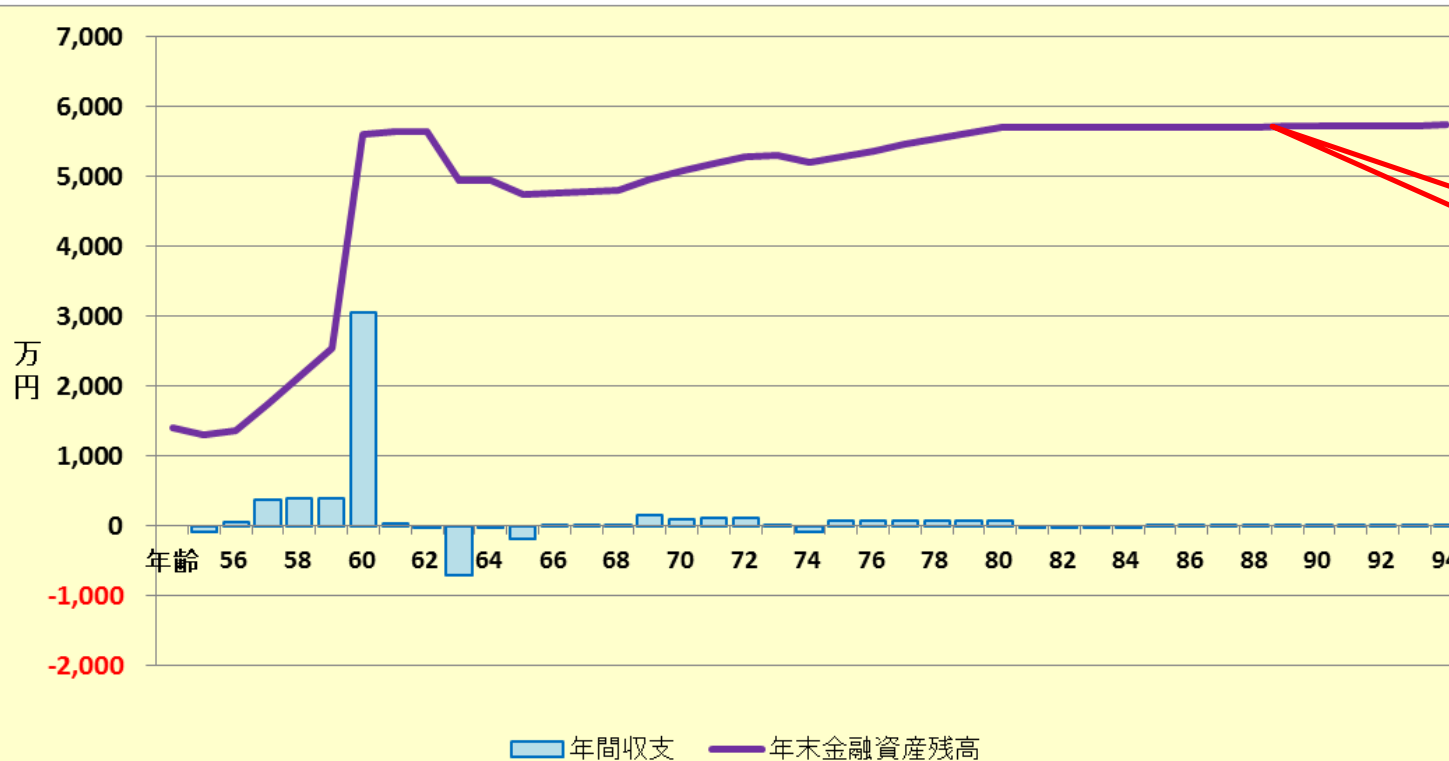
現状：収支と金融資産

作成者 木村太郎
田中様

2016年12月3日

印刷

グラフの選択
現状：収支と金融資産



①前回より金融資産が増加したことに気が付くと思います

次へ

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複製、無断配布などは、固くお断りいたします。

『売却』の場合

売却条件

売却価格： 2,190万円

掛かる経費

仲介手数料・印紙税・登記費用： 合計 90万円

マンション購入の契約書

20年に新築で購入した契約書存在： 価格 3480万円)
マンションのローンは完了していて、抵当権抹消済み

収入金額

2,190万円 - 90万円 = **2,100万円**

譲渡所得に関し

親が住んで居た場合： 収入 - 取得費 - 経費 < 0 ⇒ 譲渡所得税なし
貸家の場合： 建物の取得費は未償却相当費で置き換えます

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『入力』を開き変更(例2)を表示します

次に進む 『メニュー』へ 『情報』へ 『図』へ 『ローン』へ 『キャッシュ』へ

注:『ライフプラン通常作成版(入力シート)』で使用した項目は、『ライフプラン簡単・収入・支出作成版』の変更を反映しません

(給与所得者 20歳～59歳で年収が150万円以上が対象)

肌色の部分の情報をご確認下さい。 緑・灰色の部分はオプション

詳細作成用 田中様 1961 基準年 2015 本人年齢 64 西暦 2025

1月1日～12月31日で計算します 計算は開始年・終了年を含みます 出力の金額は該当年の年末の額です

家族	家族	和夫	愛子	無しは-1歳	理沙	健人	第三子	子(父)	子(母)
	基準年末・年齢(歳)	54	54	年齢(歳)	22	20	-1	-1	-1
	基準年・税込年収(万円)	1,000	100	誕生西暦					
	任意:基準年可処分所得			1					1

本人の年収が120万円以上の方を対象 昇給最終歳(60歳未満のこと)以降変動率は適用しない 申告開始 104

収入	収入関連	昇給率	3.496%	昇給最終歳	52	退職金変動率	0.000%	配付60歳時	0%	
		退職など	60歳時率	51%	65歳時率(注)	0%	退職金率額	3.15	取得年齢	60
		一時的	①西暦:年齢		額(万円)		②西暦:年齢		額(万円)	
	副収入 #1	開始年	間隔:年毎	終了年	年額	副収入 #2	開始年	間隔:年毎	終了年	年額
	本人					夫婦	56	1	80	90

注:副収入は税金の計算をしません。(税額後の想定値を入れて下さい) ↑65歳率を適用する場合は右側の退職・年金開始を修正すること

資産・保険	積立金	積立・前年残高	積立開始年	積立利息%	年間積立金	積立終了年	据置期間年	据置利息%	受取期間年	受取利率%	
	保険・年金1		30	0.400%	18	57	2	0.400%	10	0.100%	
	保険・年金2										
	保険・年金3										
金融資産	前々年末高	基準年末残	利率	生命保険 (被保険者 =本人)	契約開始年	54	71				
	単位:万円	1,500	1,400		0.000%	契約終了年	70	90			
						保険金額	3,000	1,500			
	↑資産残高が『0』の場合は、再度『0』を記入										
	基本生活費(万円:年)	300	60歳後	240	保険変動率						
	首都圏増加率(任意)	0	人数反映	1	現行家賃	年額:万円	0	最終年	33		

① 下向き青矢印を押す

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『入力の変更』に記入します

③図の矢印を押します

次に進む 『メニュー』へ ← 『情報』へ → 『図』へ → 『ローン』へ → 『キャッシュ』

(給与所得者 20歳～59歳で年収が150万円以上が対象)

黄色の部分は、入力(現状)または簡単・収入・支出(変更)を自己入力

詳細作成用	田中様	基準年	2015	本人年齢	64	西暦	2025		
1月1日～12月31日で計算します		計算は開始年・終了年を含みます		出力の金額は該当年の年末の額です					
家族	家族	和夫	愛子	無しは-1歳	理沙	健人	第三子	子(父)	子(母)
	基準年末・年齢(歳)	54	54	年齢(歳)	22	20	-1	-1	-1
	基準年・税込年収(万円)	1,000	100	誕生西暦	0	0	0	0	0
	任意:基準年可処分所得	0	0						1

①売却価格を入れます

本人の年収が120万円以上の方を対象		昇給率が50歳未満(0歳未満のこと)以降変動率は適用しない		申告開始	104					
収入	収入関連	昇給率	496%	昇給最終歳	52	退職金変動率	0.000%	配/60歳時	0%	
		退職など	60歳時率	51%	65歳時率(注)	0%	退職金率額	3.15	取得年齢	60
		一時的	①西暦:年齢	56	額(万円)	2100	②西暦:年齢	0	額(万円)	0
	副収入 #1	開始年	間隔:年毎	終了年	年額	副収入 #2	開始年	間隔:年毎	終了年	年額
	本人	0	0	0	0	夫婦				

注:副収入は税金の計算をしません。(税額後の想定値を入れて下さい) ↑65歳率を適用する場合は右側「退職・年金開始」を修正すること

②家賃を消去します

資産・保険	積立金	積立・前年残高	積立開始年	積立利息%	年間積立金	積立終了年	据置期間	取利率%		
	保険・年金1	0	30	0.400%	18	57	2	0.400%	10	0.100%
	保険・年金2	0	0	0.000%	0	0	0	0.000%	0	0.000%
	保険・年金3	0	0	0.000%	0	0	0	0.000%	0	0.000%
	金融資産	前々年末高	基準年末残	利率	生命保険 (被保険者=本人)	契約開始年	54	71	0	0
	単位:万円	1,500	1,400	0.000%		契約終了年	70	90	0	0
		↑資産残高が『0』の場合は、再度『0』を記入				保険金額	3,000	1,500	0	0

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『収支と金融資産』を表示

次に進む⇒

『メニュー』へ

『入力』へ

『ローン』へ

『キャッシュ』

『キャッシュ2』

『情報』へ

現状: 収支と金融資産

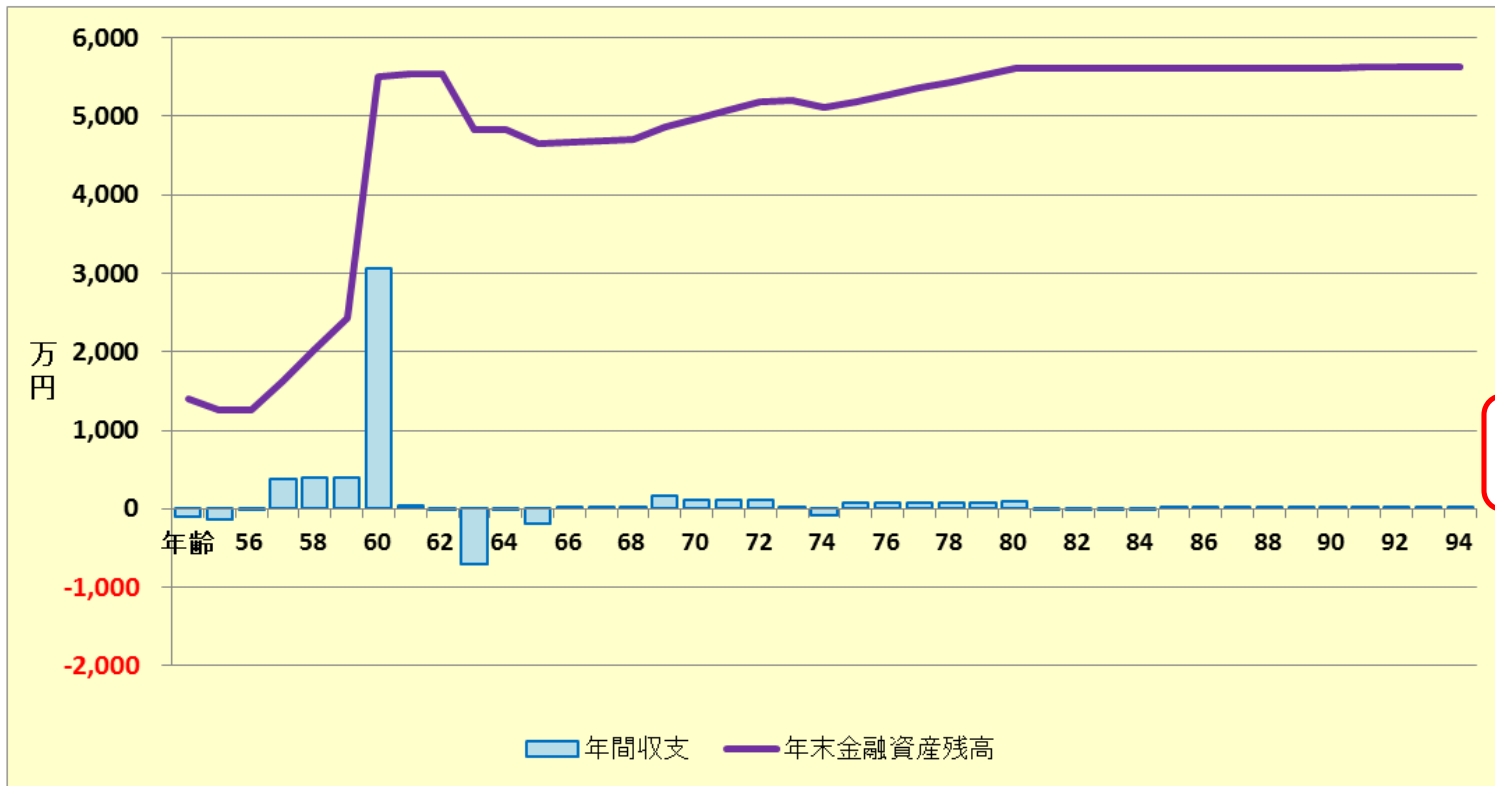
作成者 木村太郎

田中様

2016年12月3日

印刷

グラフの選択
現状: 収支と金融資産



『次へ』の下向き赤矢印を『2回』押します

次へ

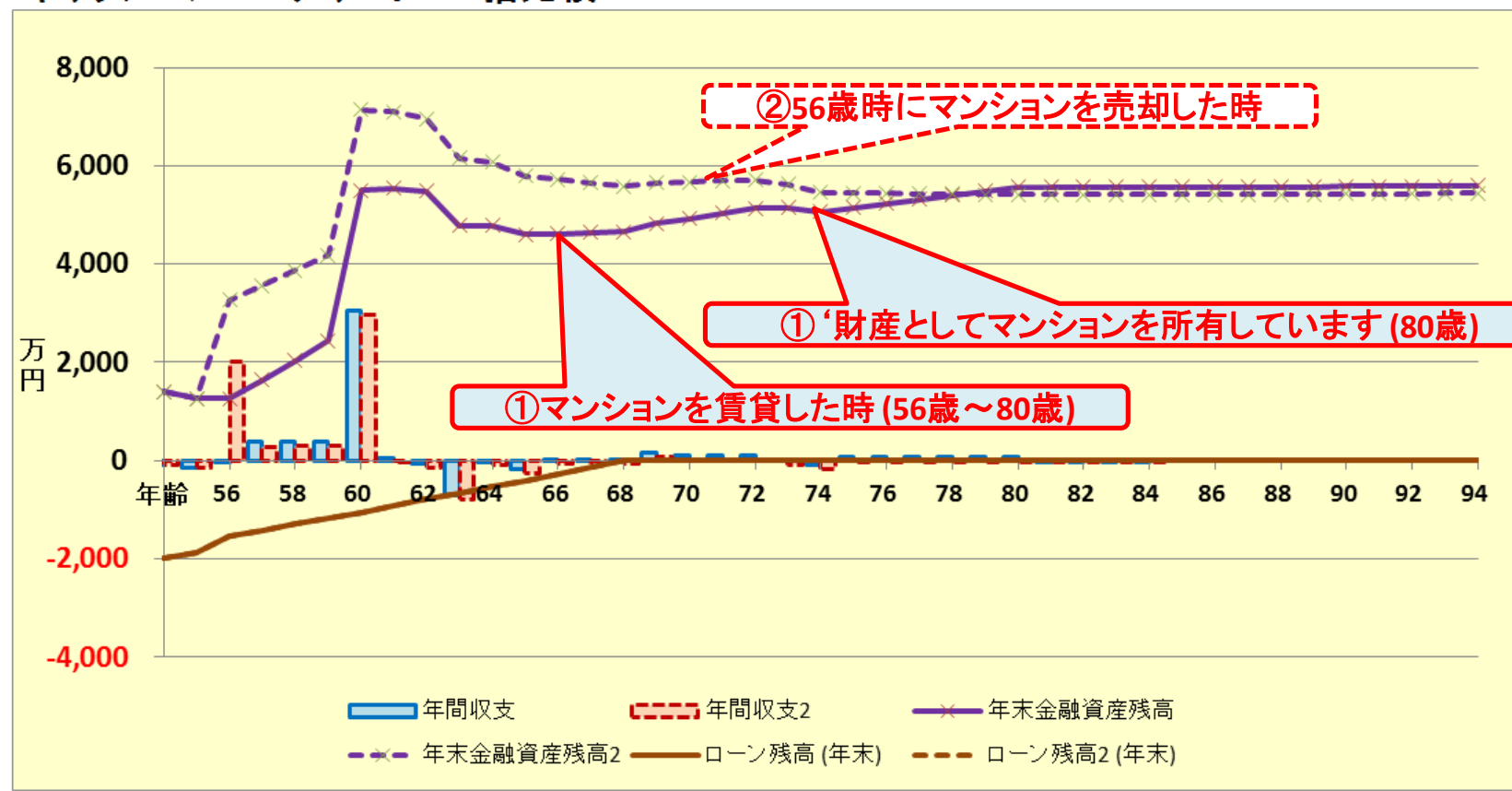
このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『キャッシュフロー一括比較』を表示します

③キャッシュの矢印を押します

次に進む⇒ 『メニュー』へ ← 『入力』へ ← 『ローン』へ → 『キャッシュ』へ → 『キャッシュ2』へ → 『情報』へ →

キャッシュフローチャート 一括比較 田中様 2017年3月1日 印刷



他へ ↑

次へ ↓

FPキャプテンで作成

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

キャッシュフローを開きます

FPキャプテン 2017年版使用

③キャッシュ2を押します

次に進む⇒『資産』へ		『入力』へ		『図』へ		『ローン』へ		『総収支』へ		『キャッシュ2』へ		『情報』へ		印刷			
現状(例1:Input)		現状のキャッシュフロー表 (単位:万円)												田中様	2017年3月1日	行列番号表示	作成者:
経過年数	基準年⇒	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12			
西暦		2016	2017	2018	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028			
ライフイベント	家族・夫婦予定 子供予定			車				退職					車				
予想値	参考: 和夫様 参考: 愛子様 参考: 退職金	税込予測 1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	512	512	512	512	512	221	221			
		100	100	100	100	100	100	0	0	0	60	60	140	142			
		0	0	0	0	0	0	3,153	0	0	0	0	0	0			
収入	可処分所得	3.496%	752	752	752	752	752	385	385	385	385	385	199	199			
	可処分所得	0.000%	100	100	100	100	100	0	0	0	51	51	123	124			
	可処分所得	0.000%	0	0	0	0	0	3,020	0	0	0	0	0	0			
	ローン借入金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
	副収入: 企業年金: 一時的: 注	0.000%	0	0	90	90	90	90	90	90	90	90	120	120			
	その他ローン控除: 個年金: 注	0.000%	0	0	0	0	0	54	54	54	54	54	54	54			
	収入合計(可処分所得)		852	852	942	942	942	3,549	529	529	580	580	496	497			
支出	基本生活費	0.000%	300	288	288	259	259	208	208	208	208	208	208	208			
	住居費(ローン以外)	0.000%	40	40	40	40	40	40	40	40	840	40	40	40			
	教育費	0.000%	297	149	149	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
	保険料	0.000%	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18			
	自動車関連費	0.000%	40	40	240	40	40	40	40	40	40	40	240	40			
	一時的支出	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	100	0	100	0	0			
	その他支出・年金積立	0.000%	18	18	18	18	0	0	0	0	0	0	0	0			
	支出小計1		713	553	753	375	357	357	306	306	406	1,106	406	506			
	ローン返済代+諸費用		179	379	136	136	136	136	136	136	136	136	136	136			
	使途不明金 自動計算	-4.000%	60	58	55	53	51	49	47	45	43	42	40	38			
	支出合計		952	989	944	564	544	542	488	486	584	1,283	581	679			
年間収支	1,440		-100	-137	-2	378	398	400	3,061	43	-55	-702	-1	-183			
年末金融資産残高	1,500	0.000%	1,400	1,263	1,261	1,639	2,036	2,436	5,497	5,540	5,485	4,783	4,782	4,599			
ローン残高(年末)			1,974	1,863	1,542	1,419	1,296	1,172	1,046	919	792	663	532	401			

FPキャプテンで作成

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

キャッシュフロー2を開きます

③資産を押します

FPキャプテン 2017年版使用

次に進む⇒『資産』へ			『入力』へ			『図』へ			『ローン』へ			『総収支』へ			『キャッシュ』へ			『情報』へ			印刷
変更(例2:Input2)			変更のキャッシュフロー表(単位:万円)			田中様			2017年3月1日			行列番号表示						作成者			
経過年数	西暦	基準年⇒	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12						
ライフイベント	家族・夫婦予定				車																
	子供予定														車						
予想値	参考: 和夫様	税込予測	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	512	512	512	512	512	221	221						
	参考: 愛子様	税込予測	100	100	100	100	100	100	0	0	0	0	60	60	140						
	参考: 退職金	税込予測	0	0	0	0	0	0	3,153	0	0	0	0	0	0						
収入	可処分所得 和夫様	3.496%	752	752	752	752	752	752	385	385	385	385	385	199	199						
	可処分所得 愛子様	0.000%	100	100	100	100	100	100	0	0	0	51	51	123	124						
2	可処分所得 退職金	0.000%	0	0	0	0	0	0	3,020	0	0	0	0	0	0						
	ローン借入金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
2	副収入: 企業年金: 一時的: 注	0.000%	0	0	2,100	0	0	0	0	0	0	0	0	30	30						
	その他ローン控除: 個年金: 注	0.000%	0	0	0	0	0	0	54	54	54	54	54	54	54						
	収入合計2(可処分所得)		852	852	2,952	852	852	852	3,459	439	439	490	490	406	407						
支出	基本生活費	0.000%	300	288	288	259	259	259	208	208	208	208	208	208	208						
	住居費(ローン以外)	0.000%	40	40	40	40	40	40	40	40	40	840	40	40	40						
	教育費	0.000%	297	149	149	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0						
	保険料	0.000%	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18	18						
	自動車関連費	0.000%	40	40	240	40	40	40	40	40	40	40	40	240	40						
	一時的支出	0.000%	0	0	0	0	0	0	0	0	100	0	100	0	0						
	2	その他支出・年金積立	0.000%	18	18	18	18	0	0	0	0	0	0	0	0						
		支出小計2		713	553	753	375	357	357	306	306	406	1,106	406	506						
		ローン返済代+諸費用		179	379	136	136	136	136	136	136	136	136	136	136						
		使途不明金2 自動計算	-4.000%	60	58	55	53	51	49	47	45	43	42	40	38						
	支出合計2		952	989	944	564	544	542	488	486	584	1,283	581	679							
年間収支2	1,440		-100	-137	2,008	288	308	310	2,971	-47	-145	-792	-91	-273							
年末金融資産残高2	1,500	0.000%	1,400	1,263	3,271	3,559	3,866	4,176	7,147	7,100	6,955	6,163	6,072	5,799							
ローン残高2(年末)			1,974	1,863	1,542	1,419	1,296	1,172	1,046	919	792	663	532	401							

FPキャプテンで作成

このチャートは説明のための『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

白紙

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

2017年2月4日のセミナーの情報を一部使用しています

例題6：『相続税』の確認

毎年4%ずつ、使途不明金を減らす努力をした場合

- 不動産と動産を追加します
(遺産相続分も含めます。)
- 現状(例1)を使用して相続税を確認します

注：FP(ファイナンシャル・プランナー)の方が特定のお客様の相続や資産情報を取り扱いますと法律にふれるおそれがありますのでご注意ください

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

資産： 親の遺産を含めた『不動産』の追加項目

自宅不動産

固定資産税課税明細書 土地・家屋 (添付)を確認下さい

変動率: 土地 3% 家屋 -6%

親から相続した不動産 **昨年遺産相続**しました

築20年のマンション (新築時に購入: 購入時価格 **3480万円**)

(私鉄沿線・急行が止まらない駅から徒歩13分)

固定資産税課税明細書 (添付)を確認下さい

変動率: 土地 4% 家屋 -3%

昨年、壁紙・ふすま・畳などの張替えなどを行い、キッチン・

洗面所・バス・天井などのクリーニングを実施し、**賃貸**に出せる状況

注: 両不動産の価格は次ページ以降の「**課税明細書**」を基準にします。

小金井CCのゴルフ会員権を相続 時価 2500万円

注: 相続士で無い方が特定のお客様の個別の相続情報を取り扱くと法律にふれるおそれがあります

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『自宅』: 課税明細書を用意します

課税明細書の見方 ① 土地の場合

変動率: 土地 3%

所在・地番
土地の場所を表しています
※住居表示の住所とは異なります。

課税地積
課税している土地の
広さ(面積)です。

負担水準
「住宅用地の区分」ごとに、固定資産税の
「本則課税標準額」に対する「前年度課税
標準額」の割合(負担水準)を表示していま
す。

平成28年度 課税明細書

① 用途	② 所在・地番	③ 負担水準又は家屋番号	④ 固定資産税 本則課税標準額(円)	⑤ 固定資産税 課税標準額(円)	⑥ 固定資産税相当額(円)
④ 現況地目等 又は用途・構造	⑤ 課税地積 床面積(㎡)	⑧ 前年度固定資産税 (比率)課税標準額(円)	⑨ 固定資産税 本則課税標準額(円)	⑩ 固定資産税 課税標準額(円)	⑬ 固定資産税相当額(円)
⑦ 価格 (評価額)(円)	⑧ 前年度都市計画税 (比率)課税標準額(円)	⑩ 都市計画税 本則課税標準額(円)	⑪ 都市計画税 課税標準額(円)	⑫ 都市計画税 課税標準額(円)	⑭ 都市計画税相当額(円)
土地 (小規模)	160.00	3020000	3220949	3181047	44534
	19325697	6362896	6441899	6441899	19325

現況地目
1月1日現在の「現況
地目」と「住宅用地の区
分」を表しています。

固定資産税

固定資産税

都市計画税

都市計画税

**中段:固定資産税
下段:都市計画税**

価格
土地の評価額です。

前年度(比準)課税標準額
「27年度の課税標準額」です。28年度の固
定資産税・都市計画税を算出するために用
います。

本則課税標準額
「本来の課税標準額」という意味で、原則と
して「価格」となります。ただし住宅用地のよ
うに、課税標準の特例が適用されている場合
は、「価格×特例率」となります。

課税標準額(左)、税相当額(右)
左側(⑨、⑩)の「課税標準額」に税率(固定資産税 1.4%、都市計
画税 0.3%)を乗じたものが、右側(⑬、⑭)の税相当額となります。
※端数処理の関係上、実際の税額とは一致しません。

住宅用地の区分

小: 小規模住宅用地
200㎡以下の部分は、
特例率 固定資産税 1/6
都市計画税 1/3
となります。

一: 一般住宅用地
200㎡を超える部分は、
特例率 固定資産税 1/3
都市計画税 2/3
となります。

非: 非住宅用地
住宅以外の敷地や空地
固定資産税、都市計画税と
も特例率はありません。

出典: <http://www.city.yokohama.lg.jp/zaisei/citytax/shizei/pdf/kazeimeisai/h28meisai-1.pdf>

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『自宅』: 課税明細書を用意します

課税明細書の見方 ② 家屋の場合

変動率: 家屋 -6%

所在・地番
家屋の場所を表しています
※住居表示の住所とは異なります。

課税床面積
課税対象となる家屋の
床面積です。

軽減相当税額・減額事由
一定の要件を満たした新築住宅等に係る軽減相当税額を表しています。
上2桁は、減額事由を表すコード番号です。

主な減額事由コード

- 一般の新築住宅
60、64、6A、6B
- 新築省エネ対策住宅
6C、6D
- 認定長期優良住宅
7K、7L
- 高齢者向け優良賃貸住宅
72
- サービス付き高齢者向け住宅
66、67
- 市街地再開発事業の施設建築物
69、71、6J、6K、6L

平成28年度 課税明細書

所有者氏名		所在・地番		負担水準又は家屋番号		軽減相当税額(円)上2桁(別冊)	
①資産種別	②課税床面積(㎡)	③前年度固定資産税(比率)課税標準額(円)	④固定資産税(本別)課税標準額(円)	⑤固定資産税(比率)課税標準額(円)	⑥固定資産税(本別)課税標準額(円)	⑦固定資産税相当額(円)	⑧固定資産税相当額(円)
⑨現況地目等又は用途・構造	⑩評価額(円)	⑪前年度都市計画税(比率)課税標準額(円)	⑫都市計画税(本別)課税標準額(円)	⑬都市計画税(比率)課税標準額(円)	⑭都市計画税(本別)課税標準額(円)	⑮都市計画税相当額(円)	⑯都市計画税相当額(円)
家屋	津町1-1						
木造	103.00		3112351		3112351	43572	
	3112351		3112351		3112351	9337	

種類・構造
家屋の種類及び構造を表しています。
(家屋の構造)
SRC:鉄骨鉄筋コンクリート造
RC:鉄筋コンクリート造
S:鉄骨造
レガ:れんが・石造
C B:コンクリートブロック造
LGS:軽量鉄骨造

価格
家屋の評価額です。

課税標準額(左)、税相当額(右)
左側(⑪、⑬)の「課税標準額」に税率(固定資産税1.4%、都市計画税0.3%)を乗じたものが、右側(⑮、⑯)の税相当額となります。
※端数処理の関係上、実際の税額とは一致しません。

出典: <http://www.city.yokohama.lg.jp/zaisei/citytax/shizei/pdf/kazeimeisai/h28meisai-2.pdf>

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『相続したマンション』: 課税明細書を用意します

課税明細書の見方 ③ 区分所有マンションの場合

変動率: 土地 4% 家屋 -3%

所在・地番
土地の場所を表しています
※住居表示の住所とは異なります。

課税地積
マンション敷地全体の
広さ(面積)です。

価格
マンション敷地全体の
評価額です。

前年度(比準)課税標準額
「27年度の課税標準額」です。28年度の固定資産税・都市計画税を算出するために用います。
(マンション敷地全体の額が表示されています。)
中段: 固定資産税
下段: 都市計画税

本則課税標準額
「本来の課税標準額」という意味で、マンション敷地の場合には、原則として「価格×住宅用地の特例率(固定資産税 1/6、都市計画税 1/3)」となります。(マンション敷地全体の額が表示されています。)
中段: 固定資産税
下段: 都市計画税

平成28年度 課税明細書

所有者氏名		所在・地番		負担水準又は家屋番号		横浜 太郎 様分	
① 資産	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
⑤ 状況地目等 又は種類・構造	⑥ 課税地積 床面積 (㎡)	⑧ 前年度固定資産税 (比準)課税標準額(円)	⑩ 固定資産税 本則課税標準額(円)	⑪ 固定資産税 課税標準額(円)	⑫ 固定資産税 課税標準額(円)	⑬ 固定資産税 課税標準額(円)	⑭ 固定資産税 課税標準額(円)
⑦ 価格 (円)	⑨ 前年度都市計画税 (比準)課税標準額(円)	⑩ 都市計画税 本則課税標準額(円)	⑪ 都市計画税 課税標準額(円)	⑫ 都市計画税 課税標準額(円)	⑬ 都市計画税 課税標準額(円)	⑭ 都市計画税 課税標準額(円)	⑮ 都市計画税 課税標準額(円)
土地	池町1-1 (区分番号 502)						
共用土地	1250.50	27430298	25173734	1097211	15366		
	151042404	54550021	50347468	2182000	6546		
家屋	池町1-1	502	1-1-2②				
居宅 RC	66.75		7408916	7408916	103724		
	7408916			7408916	22226		

「共用土地」は、区分所有マンションの底地です。

家屋は、各住戸の専有面積+共用部分です。

種類・構造
家屋の種類及び構造を表しています。

課税床面積
課税対象となる家屋の床面積です。

価格
家屋の評価額です。

所在・地番
家屋の場所・部屋番号を表しています。
※住居表示の住所とは異なります。

課税標準額(左)、税相当額(右)
左側(⑩、⑪)の「課税標準額」に税率(固定資産税 1.4%、都市計画税 0.3%)を乗じたものが、右側(⑬、⑭)の税相当額となります。(お持ちの持分に応じた額が表示されています。)
※端数処理の関係上、実際の税額とは一致しません。

家屋番号
登記簿上の家屋番号を表しています。未登記の家屋の場合は「未登記家屋」と表示します。

中段: 固定資産税
下段: 都市計画税

出典: <http://www.city.yokohama.lg.jp/zaisei/citytax/shizei/pdf/kazeimeisai/h28meisai-3.pdf>

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

相続税の状況を知りたい方（資産シートを開きます）

「課税明細書」に沿って不動産を入力します

② 必ず『住居形態』を選択して下さい

2015年 命令を適用 次ぐに進む 『入力』へ ⇒ 『相続』へ

肌色部分 限りの入力をお願いします。黄緑色の部分に入力されますとより正確な情報になります。

財産目録(基準年: 2015 相続人数: 3 ② 『変動率』を記入して下さい

当結果を相続税申告に使用出来ません。また税理士でない方が特定のお客様の個別の情報を取り扱いますと法律にふれるおそれがあります。

不動産(本人所有分) キャッシュフロー表非反映 固定資産の課税明細書(概算値計算) 単位:円 小規模宅地等の評価減(注)

種類	居住形態	資産	種別	借地(家)権割合	持分×(割合)	課税地積(㎡)(注1)	床面積	価格(評価額)(円)(注2)	登記簿の全体又は本則課税標準額(注3)	登記簿の持分又は課税標準額(注4)	時価修正	公示価格に換算(本人の持分)	変動率
自宅	2	土地	0	100%	100%	160.00		¥19,325,697	¥0	¥0	100%	¥27,608,139	3.000%
		家屋	2	100%	100%	103.00		¥3,112,351			100%	¥3,112,351	-6.000%
貸家(地)	1	土地	0	21%	100%	1,250.00		¥151,042,404	¥25,173,734	¥1,097,211	100%	¥7,429,686	4.000%
		家屋	0	30%	100%	66.78		¥7,408,916		¥7,408,916	100%	¥5,186,241	-3.000%
貸家(地)		土地								¥0	100%	¥0	
		家屋								¥0	100%	¥0	
				21%	100%				¥0	¥0	100%	¥0	
				30%	100%				¥0	¥0	100%	¥0	
別荘(他)		土地		100%	100%				¥0	¥0	100%	¥0	
		家屋		100%	100%				¥0	¥0	100%	¥0	
				100%	100%				¥0	¥0	100%	¥0	
				100%	100%				¥0	¥0	100%	¥0	

③ 固定資産税「課税明細書」を使用して不動産の情報を入力します。通常「肌色」部分のみでお願いします。

④ 青矢印を押して、動産も同じように入力します。

① 『資産』シート・タブを押してください

メニュー: 簡単 / 収入 / 支出 / 入力 / 情報 / 図 / ローン / キャッシュ / キャッシュ2 / 総収支 / 家計簿 / ダイヤモンド / 資産 / 相続 / 提案書 / 係数

注: FP(ファイナンシャル・プランナー)の方が特定のお客様の相続や資産情報を取り扱いますと法律にふれるおそれがありますのでご注意ください

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『資産』に動産を記入します

動産を入力します

動産(本人所有分)

単位:円 キャッシュフロー表に反映しません

種類	名称	購入価格	購入時期(年)	時価 又は 車両(車体)保険金	持分	本人の時価	変動率
5	小金井CC			¥25,000,000	100%	¥25,000,000	
					100%	¥0	
					100%	¥0	
					100%	¥0	
					100%	¥0	
					100%	¥0	
					100%	¥0	
					100%	¥0	
					100%	¥0	
					100%	¥0	
					100%	¥0	
					100%	¥0	
					100%	¥0	
					100%	¥0	
					100%	¥0	
					100%	¥0	
					100%	¥0	
					100%	¥0	
					100%	¥0	
					100%	¥0	

① 動産を記入します

② 青矢印を押して、生命保険の入力を行います

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『資産』生命保険を反映します

生命保険を入力します

① [入力シートの現状の生命保険金を反映] を選択します

死亡保険金・解約返戻金 (本人契約分) 単位: 円 キャッシュフロー表に反映しません

種類	名称	契約額	保険料負担者区分	被保険者・区分	保険金受取人区分	死亡保険金	解約返戻金	本人持分	相続税対象額	変動率
								100%	¥0	
								100%	¥0	
								100%	¥0	
								100%	¥0	
								100%	¥0	
								100%	¥0	
1	入力シートの現状(例1)の生命保険金を反映		9	9	8	¥30,000,000	¥10,000,000	100%	¥30,000,000	

注: 適切な『種類』を入力すると財産目録の資産に反映します 一般的は保険契約に基づきます

② [解約返戻金] を入力します

死亡退職金・弔慰金(予定: 本人受取分) キャッシュフロー表に反映しません

種類	名称	退職金・弔慰金	弔慰金非課税限度額	変動率

注: 適切な『種類』を入力すると財産目録の資産に反映します

③ [相続] を押します

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『相続』を開きます

注： 税理士で無い方が特定のお客様の個別の相続情報を取り扱くと法律にふれるおそれがあります

本人の資産の状況による相続税の概算です。

キャッシュフロー表と分離しても使用可能です

Excel 2010以上に対応

Copyright © 2014 http://webstage21.com All Right reserved

注：マクロを使用しない方は下の『タブ』

2015年度1月施行法令を適用

次ぐに進む

『入力』へ ⇒

『資産』へ

肌色部分に出来る限りの入力をお願いします。

①相続税を計算する年を入れます

相続税の状況

基準年

2015

相続税計算年

2025

当結果を相続税の申告に使用出来ません。また税理士でない方が特定のお客様の個別の相続情報を取り扱いますと法律にふれるおそれがあります。

贈与額（相続時精算課税制度を含む）は資産から自動的に削除していません。

・本ソフトは、子供(養子を含めて)五人まで対応し、兄弟姉妹も五人まで対応します。また、半血兄弟姉妹に

・本ソフトは、実子がいる場合の普通養子は一人まで対応、実子がいらない場合の普通養子は二人まで対応し

下記の結果を相続税として申告出来ません

相続情報

配偶者以外の相続人が兄弟姉妹甥姪だけの場合は『1』⇒
(子・孫・両親・祖父・祖母がいらない場合)

0

基準年・年末年齢	本人(本人)	配偶者 ↓	子(1) ↓	子(2) ↓	子(3) ↓	子(4) ↓	子(5) ↓
基準年 2015	自動 54	54	22	20	-1	-1	-1
	入力 54	54	22	20			
相続人年齢		孫 ⇒ 孫 ⇒ 孫 ⇒ 孫 ⇒					

年齢を修正・追記する場合は上記の表の『肌色部分』をお願いします。 実行しない場合『-1』又は『-888』と表示することがあります。

一次相続人数	配偶者	子供(含代襲相続)	小規模宅地適用数	父母	兄弟姉妹(含代襲)
3	1	2	3	0	0

メニュー 簡単 収入/支出 入力 情報 図 ローン キャッシュ キャッシュ2 総収支 家計簿 ダイヤモンド 資産 相続 提案書 係

②青色の下向き矢印を押します

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『相続財産』が分かります

① 現状の金融資産を使用するので「1」を入れます

本人の相続財産

本人の資産

単位:円

本人の資産	相続額(於計算年)	控除額*注2	小計	相続額
本来の相続財産				¥88,661,106
不動産*注1:	¥43,981,442	¥28,145,039	¥15,836,403	
動産	¥25,000,000		¥25,000,000	
資産に計上の現金・預貯金	¥0		¥0	
その他の金融資産と解約返戻金	¥0		¥0	
キャッシュロー金融資産*注2	1 ¥47,824,703		¥47,824,703	
みなし相続財産				¥15,000,000
死亡保険金(受取人固有の財産)	1 ¥30,000,000	¥15,000,000	¥15,000,000	
死亡退職金	¥0	¥0	¥0	
弔慰金(非課税額以上は死亡退職金へ移管)	¥0	¥0	¥0	
相続時精算課税適用財産額	¥0			¥0
3年以内の生前贈与加算額	¥0	¥0	¥0	¥0
			課税価格	¥103,660,574

控除額: 自宅 ¥23,745,939
控除額: 貸家 ¥4,399,100

注: 世帯合計の金融資産残高を代用として使用します。

入力シートの現状(例1)の生命保険金を加算

* 注: 贈与年を年始、相続年を年末として計算しています。
相続開始3年以内の判断が違う場合は贈与年をずらして下さい。

注1: 不動産の相続額は推定値ですので税務署にお尋ねください

注3: キャッシュロー金融資産は近似計算をした概算値です

注2: 相続時の控除額配分は、課税受取総額の比率に従って行います。

本人の負債

本人の負債	負債額(於計算年)	負債額
ローン残高(キャッシュロー上と資産の合計)*注3	¥532	¥532
資産に計上のその他負債/費用	¥0	¥0
資産に計上の葬儀費用	¥0	¥0
	負債合計	¥532

注3: キャッシュロー上のローン残高は資産の欄と連動しています

単位:円

相続財産	¥146,805,613
控除額	¥48,000,000
遺産に係る基礎控除額	¥48,000,000

② 相続財産です

相続税計算(概算) 法定相続分に応じる計算	総相続額	控除額	課税遺産総額	相続税の総額
分割財産 (除く: 死亡保険金と生前贈与加算)	¥118,660,574	¥63,000,000	¥55,660,000	
	¥116,805,613			配偶者の税額軽減前の相続税の総額→ ¥6,849,000

③ 青色の下向き矢印を押します

注: 税理士で無い方が特定のお客様の個別の相続情報を取り扱っていると法律にふれるおそれがあります

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『相続税』を表示します

FPキャプテン 2017年版で説明

注： 税理士で無い方が特定のお客様の個別の相続情報を取り扱っていると法律にふれるおそれがあります

2015年度1月施行法を適用

単位：円

相続税計算(概算)		相続する子供の人数にあわせて(1)~(5)の順に配分率を入れる					
相続人		配偶者	子(1) 孫	子(2) 孫	子(3) 孫	子(4) 孫	子(5) 孫
配分率(未入力=法定): 子供のみ適用		自動計算					
相続年	2026	相続時年齢	64	32	30		
法定相続分(%除<:死亡保険金・生前贈与加算)		50.00%	25.00%	25.00%	0.00%	0.00%	0.00%
新配分率(%除<:死亡保険金・生前贈与加算)		50.00%	25.00%	25.00%	0.00%	0.00%	0.00%
受取総額(相続額他 下記内訳参照*)		¥88,402,806	¥29,201,403	¥29,201,403	¥0	¥0	¥0
相続税額(軽減・控除前注*)		¥3,920,036	¥1,464,482	¥1,464,482	¥0	¥0	¥0
未成年者控除(人*年数)		0	0	0	0	0	0
未成年者控除額		¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
完了納付額 相続時精算課税		¥0	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
納付すべき相続税		¥0	¥1,464,400	¥1,464,400	¥0	¥0	¥0
額 相続額(代襲:孫当り目安)						¥0	¥0
税 今回相続税(代襲:孫当り目安)						¥0	¥0
*内訳	相続額(財産)	受取総額	¥58,402,806	¥29,201,403	¥29,201,403	¥0	¥0
	死亡保険金	受取総額	¥30,000,000	¥0	¥0	¥0	¥0
	生前贈与(加算)	除非課税分	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0
参考	(相続時精算課税)	受取総額	¥0	¥0	¥0	¥0	¥0

①各人の相続税です

贈与額(相続時精算課税制度を含む)は資産から自動的に削除していません。

注 当結果を**相続税の申告に使用出来ません**。また税理士でない方が特定のお客様の個別の相続情報を取り扱いますと法律にふれるおそれがあります。これらの値はあくまでも**概算**です。特に**土地を固定資産税評価額で代用**した場合は修正が必要となります。税額計算は税務署並びに税理士にお問い合わせください。 [※付全 障害者控除などの未対応部分に関してはココをクリックして利用規約を確認下さい](#)。配偶者と子供の両方がいない場合は、税務署などにお問い合わせください。 *1 配偶者税額軽減前と未成年者控除前の額法定相続で分割した場合です。 キャッシュフローと連携した場合の相続人の数は『例1(キャッシュフロー1)』を使用します。配偶者の**税額軽減**を適用する場合は、最大限適用した場合です。 [配偶者の税額軽減後\(1\) => 1](#)

FPキャプテンで作成

②入力を押す

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

白紙

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

例題7： 提案書作成

- リタイアメント後の生活に関して
- 相続対策は必要か

注： 例題1～6とは違うライフプランを使用します

提案書の作成

下のシートタブで『提案書』を開きます



作成日: 平成 年 月 日

基準日: 平成 28年 12月 31日

田中様

右の赤線から右はコメント欄です。印刷されません

に関するご提案書

目次 1

全印刷
固定部分
印刷

自由作成エリアへ

赤線の右側は説明エリアです
印刷しません
図形挿入領域
N8～S18

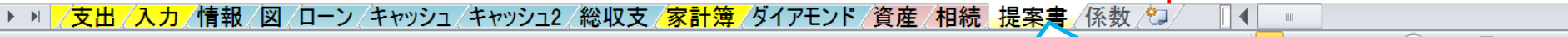
注: 数式バーの表示・非表示
([ツール]⇒) [表示]タブ ⇒ [数式バー]で操作

注: タイトルに『...に関__』とある場合『...』を始め

図形挿入領域
E25～R32

次へ

印刷



①提案書を押します

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

提案書の作成

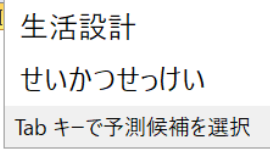
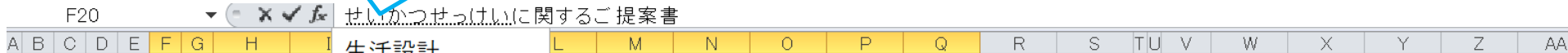
下のシートタブで『提案書』を開きます

②タイトルを『数式バー』に入れます。
「...に関する...」と入れます。

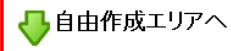
①作成日を入れます。

③タイトルが表示されます。
「...に関する...」とします。

④次への下向き矢印を押します。



作成日: 平成 29年 3月 1日
基準日: 平成 28年 12月 31日



赤線の右側は説明エリアです
印刷しません
図形挿入領域
N8～S18

注:数式バーの表示・非表示
([ツール]⇒)[表示]タブ⇒[数式バー]で操作

注:タイトルに『...に関する...』とある場合『...』を始

田中様

生活設計に関するご提案書

表題を入
れます

図形挿入領域
E25～R32



目次 1

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

目次の確認

右側の次への緑矢印を押すか、下へスクロールします。

目次	1
1 始めに	2
2 田中家のプロフィール	
① 家族構成	3
② 昨年の収入と支出	3
③ 金融資産	4
④ 個人積立年金・個人積立保険	5
⑤ 生命保険	5
⑥ 年金	5
⑦ バランスシート	6
3 プラン作成にあたってのご希望	
① 田中家のライフイベント表	7
② 田中家の希望	8
③ 田中家のファイナンシャル・ゴール	8
4 今後の収入・支出の状況と問題点	
① 田中家のキャッシュフロー表(現状)	9
② キャッシュフロー表上の問題点	10
5 FFPの提案内容	11
6 提案の効果	12
7 終わりに	13

印刷

注:番号は省略または他の印等に置き換えられます。
初期設定ではページは下の内容とリンクしていま

図形挿入領域
N39~R62

前へ

次へ

次への下向き矢印
を押します。

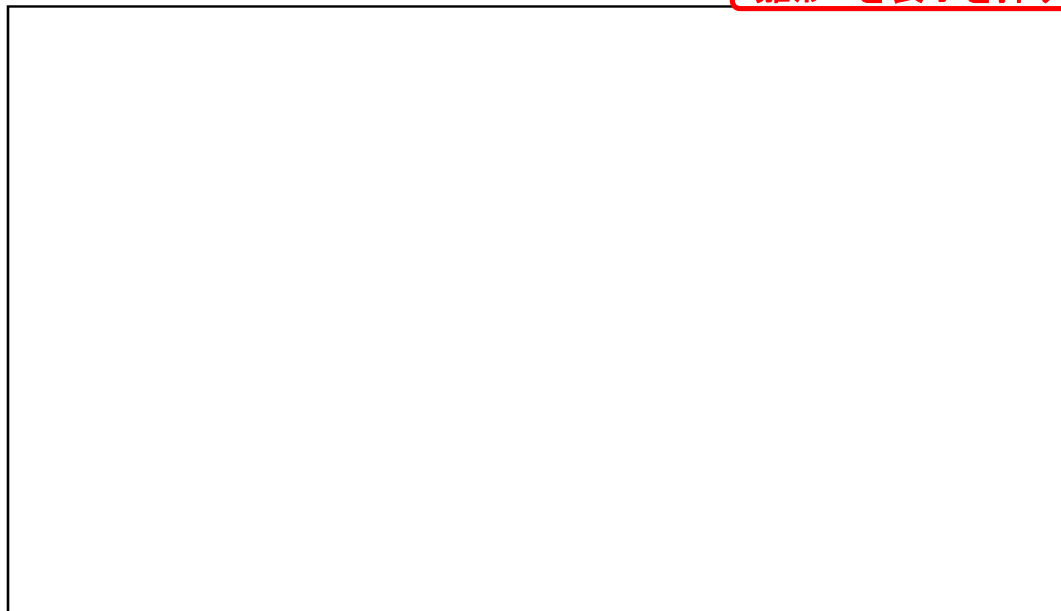
印刷

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『始めに』を開きます

右側の次への緑矢印を押すか、下へスクロールします。

1 始めに



雛形1を表示を押す

印刷

➡ 雛形1を表示

始めには次の項目をご入力下さい
ご挨拶
プラン作成に当たって
前提条件
ご提案の要旨

注 「Enter」キー後のセルの移動方向の変更
Excelの左上の「ファイル」を開く
「情報」を選択
「オプション」を選択
「Enter」キーを押した後にセルを移動
「方向」でご自分に合った方向を指定

前へ ↑

次へ ↓

住所:

氏名:

署名:

電話:

E-mail:

2

2 田中家のプロフィール

支出 入力 情報 関 ローン キャッシュ キャッシュ2 総収支 家計簿 ダイヤモンド 資産 相続 提案書 係数

印刷

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『雛形1』を開きます

雛形1を上書きを押す

右側の右向き緑矢印を押すか、右へスクロールします。

雛形1

雛形1を上書きします

雛形2を表示

この度は、田中様のせいかつせつけいに関するプランニングにご相談頂きまして、誠にありがとうございます。

お伺い致しました夢やご意向をもとに、様々な角度からライフプランの分析を行い、その改善策などをご提案させて頂いております。

本提案書は、特に以下の点に考慮して作成致しました。

- (1) 住宅資金計画に問題はないか。
- (2) お子様の教育費等の資金の確保は十分か。
- (3) 老後の生活に支障はないか。

戦後70年、日本の姿も大きな変貌を遂げました。これからの数十年間で、どのような姿になるかは誰も予測しえない事でしょう。

田中様におかれましては、しっかりとご自分の人生を見据えた素晴らしい夢や計画をお持ちのことと思いますので、本提案書が田中様の今後の生活設計のご参考になりましたらと考えております。

ご提案させて頂きましたプランに関して、ご希望やご不明な点が御座いましたら、遠慮なくお申し付け下さい。

平成29年3月1日

▶▶ 支出/入力 情報 図 ローン キャッシュ キャッシュ2 総収支 家計簿 ダイヤモンド 資産 相続 提案書 係数

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『雛形1』をコピーします

1 始めに

この度は、田中様のせいかつせ...ングにご相談頂きまして、誠にありがとうございます。
お伺い致しました夢やご意向を...らライフプランの分析を行い、その改善策などを
ご提案させて頂いております。
本提案書は、特に以下の点に...を。ご参照ください。
(1)住宅資金計画に問題はない
(2)お子様の教育費等の資金の確保は十分か。
(3)老後の生活に支障はないか。
戦後70年、日本の姿も大きな変貌を遂げました。これからの数十年間で、どのような姿になるかは誰も
予測しえない事でしょう。
田中様におかれましては、しっかりとご自分の人生を見据えた素晴らしい
と思いますので、本提案書が田中様の今後の生活設計のご参考になり
ご提案させて頂きましたプランに関して、ご希望やご不明な点が御座いま
平成29年3月1日

「Enter」キー後のセルの移動方向の変更に関する注
しましては、右側の注
をご参照ください。

Microsoft Excel

雛形 1 を提案書にコピーしました

OK

住所: ▼
氏名: ▼
署名: ▼
電話: ▼
E-mail: ▼

①押す

2

印刷

➡ 雛形1を表示

始めには次の項目をご入力下さい
ご挨拶
プラン作成に当たって
前提条件
ご提案の要旨

注 「Enter」キー後のセルの移動方向の変更
Excelの左上の「ファイル」を開く
「情報」を選択
「オプション」を選択
「Enterキーを押した後にセルを移動
「方向」でご自分に合った方向を

前へ

次へ

印刷

2 田中家のプロフィール

支出 入力 情報 図 ローン キャッシュ キャッシュ2 総収支 家計簿 ダイヤモンド 資産 相続 提案書 係数

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『雛形1』が『始めに』にコピーされました

1 始めに

この度は、田中様のせいかつせつけいに関するプランニングにご相談頂きまして、誠にありがとうございます。

お伺い致しました夢やご意向をもとに、様々な角度からライフプランの分析を行い、その改善策などをご提案させて頂いております。

本提案書は、特に以下の点に考慮して作成致しました。

- (1) 住宅資金計画に問題はないか。
- (2) お子様の教育費等の資金の確保は十分か。
- (3) 老後の生活に支障はないか。

戦後70年、日本の姿も大きな変貌を遂げました。これからの数十年間で、どのような姿になるかは誰も予測しえない事でしょう。

田中様におかれましては、しっかりとご自分の人生を見据えた素晴らしい夢や計画をお持ちのことと思いますので、本提案書が田中様の今後の生活設計のご参考になりましたらと考えております。

ご提案させて頂きましたプランに関して、ご希望やご不明な点が御座いましたら、遠慮なくお申し付け下さい。

平成29年3月1日

必要があれば修正
します

住所: 横浜市神奈川区鶴屋町2-21-8 第1安田ビル 7F

氏名: 木村太郎

署名:

電話: 045-315-0121

E-mail: info@fp-kanagawa.com

入力
カラム
です

2

住所・氏名・署名(印刷後)などを記入します

印刷

雛形1を表示

始めには次の項目をご入力下さい

- ご挨拶
- プラン作成に当たって
前提条件
- ご提案の要旨

注 「Enter」キー後のセルの移動方向の変更
Excelの左上の「ファイル」を開く
「情報」を選択
「オプション」を選択
「Enter」キーを押した後にセルを移動
「方向」でご自分に合った方向を

前へ

次へ

印刷

2 田中家のプロフィール

支出 入力 情報 図 ローン キャッシュ キャッシュ2 総収支 家計簿 ダイヤモンド 資産 相続 提案書 係数

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『プロフィール』を確認します

右側の次への緑矢印を押すか、下へスクロールします。

2 田中家のプロフィール

① 家族構成

家族情報	名前	年齢 年末	生年月日
本人	和夫様	54	1962年
配偶者	愛子様	54	1962年
第一子	理沙様	22	1994年
第二子	健人様	20	1996年
第三子			
子(父)			
子(母)			

② 昨年の収入と支出 単位:万円

収入	税込年収	退職金	副収入	年金
本人	1,000	3,153	0	221
配偶者	100	0	90	140

単位:万円

支出	額
基本生活費	300
住居費(除ローン)	40
教育費	297
自動車関連費	40
一時的支出・年金積立	18
ローン返済代+諸経費	179
その他	

印刷



図形挿入領域
N106~R127

前へ



次へ



次への下向き矢印
を押します。

3

支出 入力 情報 図 ローン キャッシュ キャッシュ2 総収支 家計簿 ダイヤモンド 資産 相続 提案書 係数

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『金融資産』を入力します

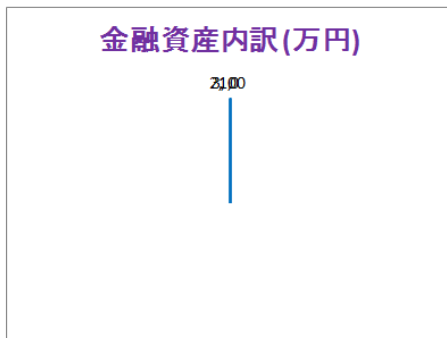
現状の金融資産の詳細を記述します。

③ 金融資産

預貯金(円建て) 前年末残高 万円

Nb	金融機関	支店	口座番号	預貯金額
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
小計				0

①詳細を記入します



株式・債券・投資信託(円建て) 前年末残高 万円

Nb	金融機関名	支店	口座番号	銘柄	数量	金額
1						
2						
3						
4						
5						
6						
7						
8						
小計						0

②詳細を記入します

預金・株式・債券・投資信託(外貨建て) 前年末残高 万円

Nb	金融機関名	支店	口座番号	銘柄	外貨通貨名	外貨建金額	為替レート	円換算金額
1								0
2								0
3								0
4								0
5								0
6								0
7								0
8								0
小計(円換算=万円)								0

③詳細を記入します

印刷

➡ 将来の金融資産計算画面に移ります

左記の金融資産合計額(前年末残高)がFPキャプテン入力と3万円以上違います

左記記入の前年末金融資産

基準年残高: 0 万円

➡ 左記の額を入力と収入の現状にコピー

現在のFPキャプテンの基準年残高

基準年残高: 1,400 万円

差: 1,400 万円

前へ

次へ

4

『金融資産』を入力します 『ラベル内容』表示の場合

右側の次への緑矢印を押すか、下へスクロールします。

③ 金融資産

預貯金 (円建て)				前年末残高	万円
No.	金融機関	支店	口座番号	預貯金額	
1	AA銀行	横浜支店	2343456	250	
2	BE銀行	新横浜支店	3454567	150	
3					
4					
5					
6					
7					
8					
小計				400	

① 詳細を記入しました

株式・債券・投資信託 (円建て)						前年末残高	万円
No.	金融機関名	支店	銘柄	数量	金額		
1	CC証券	関内支店	EE株式	1120	220		
2	DD証券	川崎支店	FF債権	400	300		
3							
4							
5							
6							
7							
8							
小計						520	

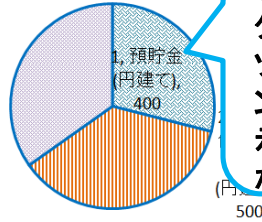
② 詳細を記入しました

預金・株式・債券・投資信託 (外貨建て)							前年末残高	万円
No.	金融機関名	支店	銘柄	外貨通貨名	外貨建金額	為替レート	円換算金額	
1	GG銀行	東京支店	定期預金	米ドル	40,000	¥120.0	480	
2							0	
3							0	
4							0	
5							0	
6							0	
7							0	
8							0	
小計 (円換算 = 万円)							480	

③ 詳細を記入しました

金融資産内訳 (万円)

3, 預金・株式・債券・投資信託 (外貨建て), 480



④ グラフをクリックして、『グラフツール⇒デザイン』でグラフの表示形式の変更が出来ます

注: 円グラフの表示は『番号, 額』の場合があります。番号は上からの順です。

⑤ 注意書きが出ます。右の『注意表示』で消せます。(バージョン 16.06以降対応)

印刷

将来の金融資産計算画面に移ります

⑥ 注意書きを消去できます (バージョン 16.06以降対応)

左記記入の... 基準年残高... 左記の額を入力と収入の現状にコピ

現在のFPキャプテンの基準年残高
基準年残高: 1,400万円 差: 0万円

表示切替

⑦ 額(万円)だけの選択が出来ます (バージョン 16.06以降対応)

⑧ 次への下向き矢印を押します。

使途不明金は基準年の収支 [基準年の可処分所得 - 基準年の支出合計] が、預金の増額 [基準年末預金残高 - 前々年末預金残高] に反映されていない額を計算します。

注意: 円グラフのラベル内容を表示する方法 ⇒ 右を『1』にし

注: 円グラフの表示が『番号, 額』の場合があります。番号は上から表の順番です

FPキャプテンで作成

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複製、無断配布などは、固くお断りいたします。

『金融資産』を入力します 『番号,額』表示の場合

右側の次への緑矢印を押すか、下へスクロールします。

③ 金融資産

預貯金 (円建て)				前年末残高	万円
No.	金融機関	支店	口座番号	預貯金額	
1	AA銀行	横浜支店	2343456	250	
2	BE銀行	新横浜支店	3454567	150	
3					
4					
5					
6					
7					
8					
小計				400	

① 詳細を記入しました

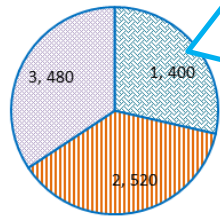
株式・債券・投資信託 (円建て)						前年末残高	万円
No.	金融機関名	支店	銘柄	数量	金額		
1	CC証券	関内支店	EE株式	1120	220		
2	DD証券	川崎支店	FF債権	400	300		
3							
4							
5							
6							
7							
8							
小計						520	

② 詳細を記入しました

預金・株式・債券・投資信託 (外貨建て)							前年末残高	万円
No.	金融機関名	支店	銘柄	外貨通貨名	外貨建金額	為替レート	円換算金額	
1	GG銀行	東京支店	定期預金	米ドル	40,000	¥120.0	480	
2							0	
3							0	
4							0	
5							0	
6							0	
7							0	
8							0	
小計 (円換算 = 万円)							480	

③ 詳細を記入しました

金融資産内訳 (万円)



④ グラフをクリックして、『グラフツール⇒デザイン』でグラフの表示形式の変更が出来ます

注:円グラフの表示は『番号,額』の場合があります。番号は上からの順です。

⑤ 注意書きが出ます。右の『注意表示』で消せます。(バージョン 16.06以降対応)

印刷

将来の金融資産計算画面に移ります

⑥ 注意書きを消去できます (バージョン 16.06以降対応)

左記記入の... 基準年残高... 左記の額を入力と収入の現状にコピ

注意表示

現在のFPキャプテンの基準年残高
基準年残高: 1,400万円 差: 0万円

表示切替

⑦ 額(万円)だけの選択が出来ます (バージョン 16.06以降対応)

前へ

⑨ 次への下向き矢印を押します。

次へ

使途不明金は基準年の収支 [基準年の可処分所得 - 基準年の支出合計] が、預金の増額 [基準年末預金残高 - 前々年末預金残高] に反映されていない額を計算します。

⑧ 右の欄に『1』を入れて詳細を表示します

注意: 円グラフのラベル内容を表示する方法 ⇒ 右を『1』にしま

- ① グラフを右クリック
- ② データの選択(E)を選ぶ
- ③ 出てきた画面の真中左側の追加(A)を押す
- ④ 下のOKを押す
- ⑤ 系列1を選択する
- ⑥ 右下のOKを押す

注:円グラフの表示が『番号,額』の場合があります。
番号は上から表の順番です

FPキャプテンで作成

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『積立年金・生命保険など』を確認します

右側の次への緑矢印を押すか、下へスクロールします。

④ 個人積立年金・個人積立保険

名称	積立・残高	積立開始年	積立利息 %	年間積立金	基準年残高	積立終了年	据置期間年	据置利息 %	受取期間年	受取利率 %
保険・年金1		30	0.400%	18	453	57	2	0.400%	10	0.100%
保険・年金2			0.000%	0	0		0	0.000%	1	0.000%
保険・年金3			0.000%	0	0		0	0.000%	1	0.000%

⑤ 生命保険

		生保 #1	生保 #2	生保 #3	生保 #4
生命保険 (被保険者 =本人)	契約開始年	2016	2033		
	契約完了年	2032	2052		
	保険金額	3000	1500		
	変動率				

⑥ 年金

リタイア	退職金関連			公的年金関連		終身収入 65歳時後	企業年金関連			
	受給年	取得率*1	又は金額	受給年	65歳時額		年金額	開始年	終了年	特退健保
本人	60	3.15	0	65	221	0	30	65	74	0
配偶者	60	0.54	0	65	140	0	0	65	111	0

*1 注:退職金は前年年収の%表示

注:可処分所得による入力

印刷



前へ

次への下向き矢印
を押します。

次へ

5

支出 入力 情報 図 ローン キャッシュ キャッシュ2 総収支 家計簿 ダイヤモンド 資産 相続 提案書 係数

FPキャプテンで作成

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『バランスシート』を確認します

右側の次への緑矢印を押すか、下へスクロールします。

⑦ バランスシート

単位:万円

資産 (万円)		負債 (万円)	
預貯金 (円建て)	350	ローン	2,338
株式・債券・投資信託 (円建て)	350	その他負債	
預金・株式・債券・投資信託 (外貨建て) 外貨	300	借金	
保険 (解約返戻金)	1,500		
不動産: 自宅	9,371	合計	2,338
その他不動産	1,262	純資産 (万円)	11,595
宝石・貴金属	250		
その他動産	550		
合計	13,933	合計	13,933

基準年のローンは『現状(例1)』です

印刷

将来のバランスシートの計算画面に移ります

資産シートデータを初期値とします

ローン キャッシュフローからコピー 単位:万円

ローン	キャッシュフロー	基準年	⇒	10年後
10年後	西暦	2015		2025
ローン選択	本人年齢	44		54
1	将来のバランスシートで使用するローン選択	2,338		1,839
	2. キャッシュフロー1選択	2,338		1,298
	0独自計算			

ローン残高を控えます

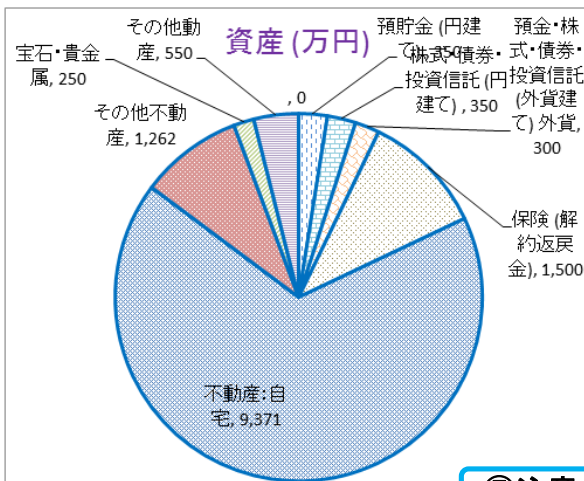
将来のバランスシートで使用するローン選択

- 0 キャッシュフローを選択しない
- 1 キャッシュフロー-1を選択
- 2 キャッシュフロー-2を選択

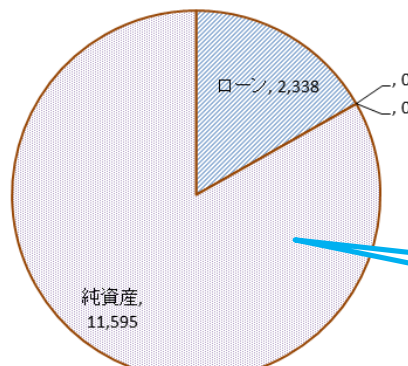
バランスシート

	基準年	平均変動率	10年後
保険 (解約返戻金)	1,500	0.000%	1,500
不動産: 自宅	9,371	3.146%	12,775
その他不動産	1,262	-0.055%	1,255
・ 宝石・貴金属	250	5.000%	407
・ その他動産	550	4.000%	814
・	0	0.000%	0

は『資産シートタブ』の情報を反映します



負債・純資産



⑤注意書きが出ます。前述の方法で消せます。

注: 円グラフの表示は『番号,額』の場合があります。番号は左上の表の順番です。

6

前へ

次へ

次への下向き矢印を押します。

『ラベル内容』表示に変更する場合は、『金融資産』を入力しますの項目を参照ください

注: 円グラフの表示が『番号,額』の場合があります。
番号は左上の表の順番です

FPキャプテンで作成

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複製、無断配布などは、固くお断りいたします。

『ライフイベント』を確認します

右側の次への緑矢印を押すか、下へスクロールします。

- 3 プラン作成にあたってのご希望
 ① 田中家のライフイベント表

ご家族のライフイベント								予算
西暦	本人(年齢)	和夫様	愛子様	理沙様	健人様	第三子	子(父)	子(母)
2016	54							
2017	55							
2018	56	車						
2019	57							
2020	58							
2021	59							
2022	60	退職						
2023	61							
2024	62							
2025	63							
2026	64							
2027	65	車						
2028	66							
2029	67							
2030	68							
2031	69							
2032	70							
2033	71							
2034	72							
2035	73							
2036	74	車						
2037	75							
2038	76							
2039	77							
2040	78							
2041	79							
2042	80							
2043	81							
2044	82							
2045	83							
2046	84							

①追加項目がある時は入力します

印刷

前へ

②次への下向き矢印を押します。

次へ

この区間は西暦と本人年齢を変更できます

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『希望』と『ファイナンシャル・ゴール』を入力します

右側の次への緑矢印を押すか、下へスクロールします。

② 田中家の希望

- 1: 大企業に勤務していて、会社業績も順調です。
又今の状況では60歳の定年まで勤務が可能です。
勤務先には退職金規定があり、退職金を受け取ることが出来ます。また雇用延長制度を活用して65歳まで勤務する予定です。
- 2: 妻も教育関連企業でパートを行い、会社業績も順調で今の状況では60歳まで勤務が可能です。
- 3: 現在の支出状況でシニアライフが送れるかが心配で相談にきました。
- 4: 親から相続したマンションの対応方法を知りたい
中古マンションを残して借家収入を得る
早急に中古マンションを売却する
両方の場合の金融資産状況を理解したい知りたい

① 記入します



③ 田中家のファイナンシャル・ゴール

65歳以上ではのんびり生活したいので十分な資金を貯めたい。

今まで、貸マンション経営の経験がないが、素人で可能かが知りたい。

② 記入します

印刷



前へ

次へ

③ 次への下向き矢印を押します。

『今後の収入・支出の状況と問題点』を入力します

右側の次への緑矢印を押すか、下へスクロールします。

- 4 今後の収入・支出の状況と問題点
 - ① 田中家のキャッシュフロー表(現状)

山田様のキャッシュフローは健全であり申し分ありません。
貸マンション経営に関しましては、色々なセミナーがありますのでそれらを活用して理解されるのがよいと思います。
今後、不慮の支出がでるかも知れませんが、その対応を検討して置くことを勧めいたします。

①記入します

FPキャプテンで作成


印刷 



前へ 

次へ 

③次への下向き矢印を押します。

簡単 収入 支出 入力 情報 関 ローン キャッシュ キャッシュ2 総収支 家計簿 ダイヤモンド 資産 相続 提案書 係数 

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『FPの提案内容』を入力します

右側の次への緑矢印を押すか、下へスクロールします。

5 FPの提案内容

山田様のキャッシュフローは健全であり申し分ありません。
貸マンション運用に関しましては、色々なセミナーがありますのでそれらを活用して理解されるのがよいと思います。
今後、不慮の支出がでるかも知れませんが、その対応を検討しておくことを勧めいたします。

不動産と動産の資産が多く、相続になった場合、不動産や動産は分割が出来ないため、生前に最善の方法を考えておくことがよいと思います。一つの方法としては、生命保険などを活用した代償分割があります。
また、お子様には相続税の負担が発生すると思いますので、その資金も併せて検討するのがよいでしょう。
円滑な遺産分割の為に、エンディングノートと遺言書の作成を考えられることを提案します。
専門知識を持ったFPなどにご相談される万全をきずのがよい方法だと思います。

① 記入します

② 必要なものを印刷します

FPキャプテンで作成

印刷



前へ



次へ



該当矢印を押すとそのグラフを表示します。印刷は印刷ボタンで行
● このシートに戻るときは下のシート・タブ『提案書』を押して

- ➡ 【収入・支出・年間収支】・【金融資産】・【必要保障額と生命保険金額】
- ➡ 【ローン返済額グラフ】・【ローン返済予定表】・【ローン支払額比較】
- ➡ 現状のキャッシュフロー表
- ➡ 提案(変更)のキャッシュフロー表2
- ➡ 40年間収支内訳比較
- ➡ ライフプラン診断書
- ➡ 資産・保険金・死亡退職金・贈与など
- ➡ 相続額・相続税など

次へ

③ 次への下向き矢印を押します。

簡単 収入 支出 入力 情報 図 ローン キャッシュ キャッシュ2 総収支 家計簿 ダイヤモンド 資産 相続 提案書 係数

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『終わりに』を入力します

右側の次への緑矢印を押すか、下へスクロールします。

7 終わりに

山田様の資産状況は健全です。
現在の金融資産では、普通に生活する場合には、何も困らないと思います。

退職までの期間に、退職後の夢と実現したい事を考えていただき、それらを実現する方策を考えることを
お勧めします。退職後の時間がある時に考えようと思ってもなかなか出来るものではありません。

先輩の方々が、退職後どの様にすごされているかをお聞きになるのもよい方法です。
是非、夫婦で将来の夢を語り合ってください

ライフプランは、今回一回きりの作成では無く、2年後、数年後と生活の想いの変化していくのにつれて修正を
施しながら、将来の夢を実現することにつなげていく手段です。

① 記入します

FPキャプテンで作成

印刷



② 必要なものを印刷します

前へ ↑

次へ ↓

③ 次への下向き矢印を押します。

13

▶ ▶ 簡単 / 収入 / 支出 / 入力 / 情報 / 図 / ローン / キャッシュ / キャッシュ2 / 総収支 / 家計簿 / ダイヤモンド / 資産 / 相続 / 提案書 / 係数 / ⚙

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

白紙

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

参考

更新した『FPキャプテン』の別名保存 (名前をつけて保存)

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

Backup 『FPキャプテン』を保存する方法

『ファイル』をクリックします

押す

ファイル ホーム 挿入 ページレイアウト 数式 データ 校閲 表示 開発 アドイン

A4 fx

FPキャプテン
ライフプラン作成ソフト

注:当EXCELソフトはパソコンにダウンロードしてからご使用下さい。(“C”ホルダー)
USBメモリー,CD,メール受信ボックス上での動作は保障いたしません。

使用可能 Version 15.54
kfpkfp

最初はどちらかの赤い矢印を押して開始します

注意:当EXCELソフトのファイル名の2個の“@”の間は変更しないで下さい。
ファイル名に新たに「_」「-」「@」「/」「\」小文字などを追加使用しないで下さい。
当EXCELソフトは登録されているパソコンのユーザー名の“ハードディスクドライブのC”のホルダーでご使用下さい。

『簡単』へジャンプ ⇒ 左の緑矢印を押して家族構成・職種などの入力(簡単シート)にお進みください

注:マクロを使用しない方は下の『タブ(シート名)』をご使用下さい
初期設定値 (インターネット接続後ご使用下さい)

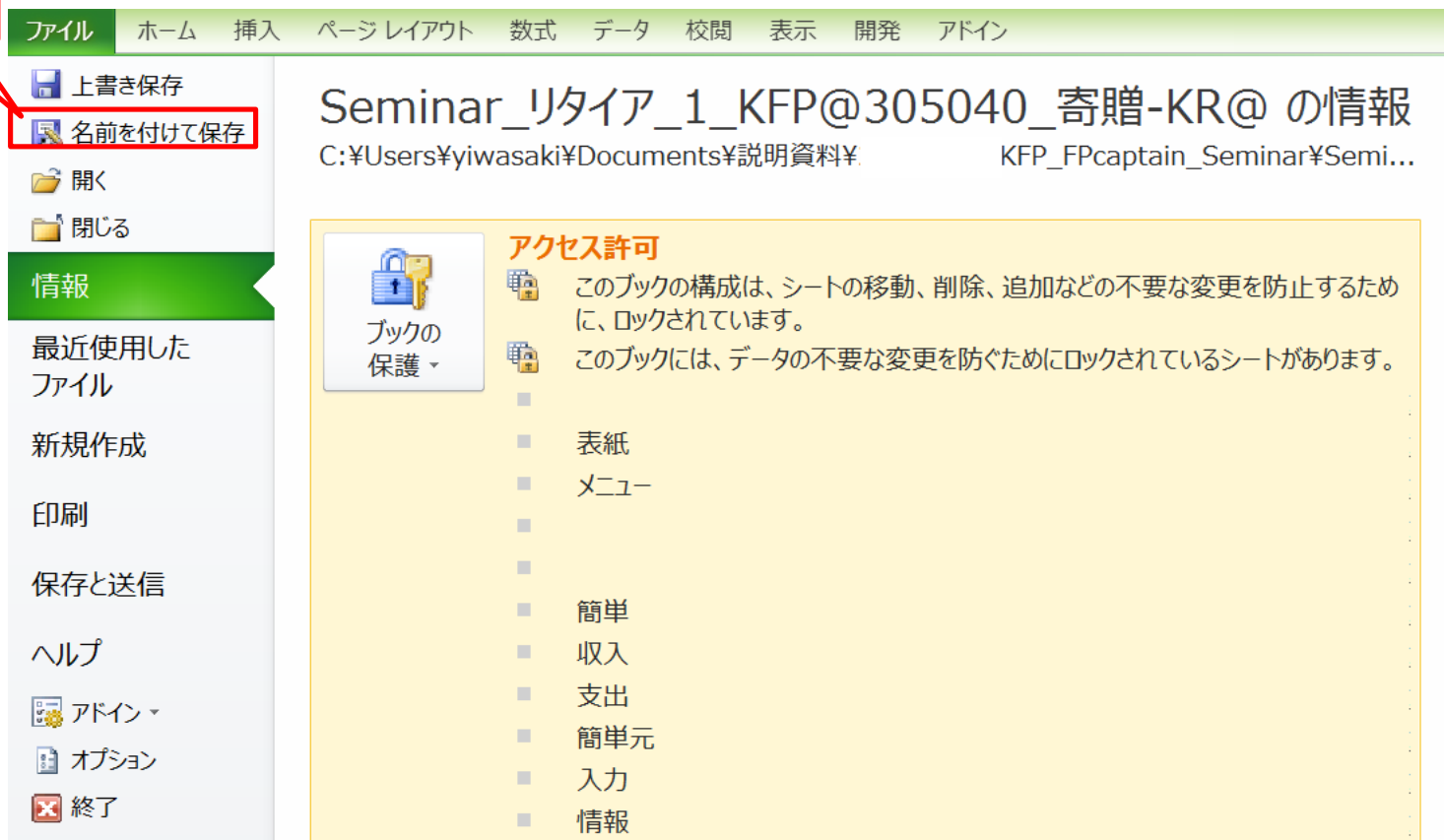
内容	下の矢印をクリック	シート名
(給与所得者 20歳~64歳で年収が120万円以上が対象)		
家族構成、職種などの入力 [必須]	➡	簡単
収入と金融資産などの入力 [必須]	➡	収入
支出関連(生活費・住宅ローンなど)の入力 [必須]	➡	支出
年金・保険・支出などの詳細情報入力 [任意]	➡	入力
年間収支・金融資産残高・ローン残高などの表示	➡	図
ローン関連の表示	➡	ローン
相続・贈与情報の入力	➡	資産
質問票を使用した入力	➡	

使用上の制限条項、初期設定項目、自動計算項目はスクロールダウンすることにより閲覧できます。

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

『ファイル』⇒『名前を付けて保存』を選択します

押す



このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身用のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

先頭に適切な名前を挿入します

名前を付けて保存

20160213_KFP_FPca... 20160213_KFP_FPcaptain...

整理 ▾ 新しいフォルダー

Dropbox

デスクトップ

デスクトップ

OneDrive

ドキュメント

画像

公開

ホームグループ

名前

① デスクトップを選ぶ

マスター-Seminar_リタイア_1_KFP@305040_寄贈-KR@.xlsm

Seminar_リタイア_1_KFP@305040_寄贈-KR@.xlsm

① ファイル名の先頭に適切な文字を入れます

② ファイル名の2個の"@ "の間は変更しないで下さい。

③ ファイル名に新たに『_』『-』『@』『.』『/』『\』『』小文字などを追加使用しないで下さい。

ファイル名(N): Seminar_リタイア_1_KFP@305040_寄贈-KR@.xlsm

ファイルの種類(T): Excel マクロ有効ブック (*.xlsm)

作成者: kfp

タグ: タグの追加

縮小版を保存する

フォルダーの非表示

ツール(L) ▾

保存(S) キャンセル

最後に押す

賞問票を使用しての入力

シート名
簡単
収入
支出
入力
図
ローン
資産

使用上の制限条項、初期設定項目、自動計算項目はスクロールダウンすることにより閲覧できます。

Windows10で名前を変えた場合は、エクセルを完全に閉じてから、再度開いて下さい

このチャートは説明の為の『代表例』であり、この様になるとは限りません。皆様方におかれましては、ご自身の情報からご自身のチャートを作成して下さい。事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

参考

『FPキャプテン』の更新版の導入に関し

事前の許可なくして、当資料の無断使用、無断複写、無断配布などは、固くお断りいたします。

更新版使用方法

無料更新版

使用できる条件 (2017年版で説明)

2017年版の**無料更新版**を適用できる場合 (次のどちらか)

- 2017年又は2018年に正規申請書を使用して購入した時
- 2017年版の更新版を購入した時

次年度更新版購入者

ダウンロードを使用される方

使用できる条件 (2017年版で説明)

2017年版の**購入版**を適用できる場合 (次のどちらか)

- 2016年又は2017年に正規申請書を使用して購入した時
- 2016年度の無料更新版を適用した時

無料更新版: <http://webstage21.com/cfs/fbm/> を開きます

① メールで「URL」を受信します

皆様の安心して豊かなくらしをめざして

神奈川県ファイナンシャルプランナー協同組合(KFP版) FPキャプテン更新版

更新版ダウンロードサイト

ここを押してダウンロードして下さい

更新版は指示された通りにダウンロードして下さい

② ダウンロードします

③ 開きます

セキュリティの警告が出た場合は「コンテンツの有効化」を押して下さい

FPの期待に応える!

～ライフプラン作成ソフト～

FPキャプテン更新版です

FPキャプテン

(ここを押して下さい)

④ 「FPキャプテン」を押します

販売: 神奈川県ファイナン
横浜市神奈川区鶴屋町2-
URL: <http://www.fp-kanagawa.com>
E-mail: info@fp-kanagawa.com

開発: ウェブ・ステージ (V)
URL: <http://webstage21.com>
E-mail: webstage@ny.airnr.com

使用できる条件 (2017年版で説明)

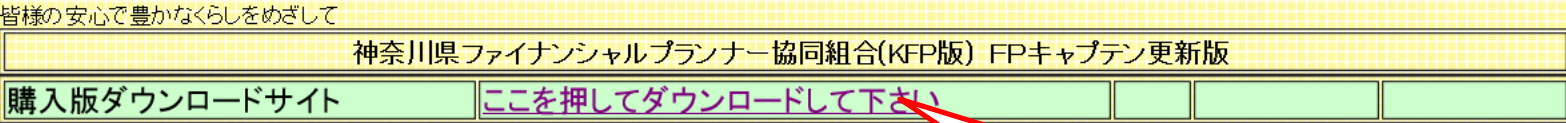
2017年版の無料更新版を適用できる場合 (次のどちらか)

- 2017年又は2018年に正規申請書を使用して購入した時
- 2017年版の更新版を購入した時

更新版を購入された方: <http://webstage21.com/cfs/mes/> を開きます

(新規購入者・メール添付希望者の方へは今まで通りメール添付で送信)

① メールで「URL」、「発行番号」、「継続番号」を受信します



・購入版は指示された通りにダウンロードして下さい
(購入版の使用には発行番号と継続番号が必要になります)

② ダウンロードします

③ 開きます

セキュリティの警告が出た場合は『コンテンツの有効化』を押して下さい
使用可能 53 Version 15.58 拡張 88888

FPの期待に応える!
～ライフプラン作成ソフト～

FPキャプテン更新版です

④ 必ず先に発行番号と継続番号を入れます

発行番号⇒ 300.005
継続番号⇒ 8.642.987.924

FPキャプテン
(ここを押して下さい)

⑤ 発行番号と継続番号を入れないで作成した時は再度「ダウンロード」から実施して下さい

⑥ 最後に「FPキャプテン」を押します

使用できる条件 (2017年版で説明)
2017年版の購入版を適用できる場合 (次のどちらか)
● 2016年又は2017年に正規申請書を使用して購入した時
● 2016年度の無料更新版を適用した時